

平成 23 年 度  
わたしのアイデアポスト一覧集



市役所1階総合案内に設置している「わたしのアイデアポスト」

平成24年7月発行

弘前市企画部広聴広報課

## も く じ

I 「わたしのアイデアポスト」とは	.....	1
II ポストの設置場所など	.....	1
III 平成23年度に寄せられた提案件数	.....	2
IV 提案に対する回答	.....	3
■ 教 育	.....	3
(学校教育、生涯学習、スポーツ、文化についてのアイデア)		
■ 福祉・保健	.....	6
(子育て、青少年、医療、保健、高齢者、障がい者、国民健康保険、 国民年金、介護についてのアイデア)		
■ 産業・観光	.....	8
(農林業、商工業、観光、物産、雇用についてのアイデア)		
■ 安全・生活環境	.....	25
(防災、消防、交通安全、防犯、ごみ、環境、消費生活、除排雪につ いてのアイデア)		
■ 都市基盤	.....	32
(上水道、下水道、道路、交通、河川、住宅、都市計画、景観、公園 についてのアイデア)		
■ 市 政	.....	41
(窓口サービス、庁舎等管理、行財政運営、広聴、広報、情報公開、 情報についてのアイデア)		
■ その他	.....	46
(議会、監査、選挙、上記に属さないアイデア)		

## I わたしのアイデアポストとは

「わたしのアイデアポスト」は、市の広聴事業の1つとして、市民の皆さんが気軽に市政に関するアイデアや意見を提案し、市政に参加できるよう設置しています。

この一覧集は、平成23年度に寄せられた提案の内容と回答などについてまとめたもので、これまで寄せられたアイデアと回答の内容を皆さんと共有するとともに、今後のアイデアをお寄せいただく際の参考としていただくことを目的として、各アイデアポストに備え付けています。

寄せられた提案の状況は、次頁のとおり幅広い年齢の方から市政の様々な分野に及んでいます。

現在、「わたしのアイデアポスト」は11箇所を設置していますが、直接投かんしていただくほか、インターネットやファクス、郵送でも受け付けていますので、皆さんからのアイデアや意見をお待ちしています。

## II ポストの設置場所など

- ・弘前市役所総合案内
- ・岩木総合支所 総務課
- ・相馬総合支所 民生課
- ・市民課駅前分室(土手町分庁舎 1階)
- ・市民課城東分室(総合学習センター 1階)
- ・東目屋出張所
- ・船沢出張所
- ・高杉出張所
- ・裾野出張所
- ・新和出張所
- ・石川出張所 (合計11箇所)

### ○その他の提案方法

- ・WEB版・わたしのアイデアポスト  
弘前市ホームページ <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

- ・ファクスや郵送

「わたしのアイデアポスト」と明記し、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入して広聴広報課へ。

(送付先)

〒036-8551

弘前市大字上白銀町1-1 弘前市広聴広報課広聴係

TEL 0172-35-1194 FAX 0172-35-0080

### Ⅲ 平成23年度に寄せられた提案件数(平成23年4月～平成24年3月)

#### 1. 寄せられた提案件数

##### (1)月別件数

	23年度	22年度
4月	18	17
5月	14	10
6月	10	12
7月	15	11
8月	7	13
9月	6	16
10月	16	13
11月	11	3
12月	16	8
1月	9	15
2月	10	10
3月	14	15
合計	146	143

##### (2)ポスト別件数

	23年度	22年度
市役所庁舎	69	73
市民課駅前分室	4	5
市民課城東分室	2	0
岩木庁舎	0	1
相馬庁舎	0	0
東目屋出張所	0	1
船沢出張所	1	0
高杉出張所	0	0
裾野出張所	0	0
新和出張所	0	0
石川出張所	0	0
WEB版	61	54
ファクス	1	4
郵送	8	5
合計	146	143

#### 2. 提案内容別件数

##### 関連部別件数(件数順)

	23年度	22年度
商工観光部	69	41
市民環境部	45	28
総務部	34	32
企画部	19	17
健康福祉部	17	18
教育委員会	15	17
建設部	14	21
農林部	11	1
都市整備部	7	6
市立病院	1	0
選挙管理委員会	1	1
議会事務局	0	3
上下水道部	0	2
農業委員会	0	1
合計	233	188

※複数の部に関連する提案があるため、他の合計件数とは一致しません。

#### 3. 投書者に関すること

##### (1)記名の有無

	23年度	22年度
記名あり	102	103
記名なし	44	40
合計	146	143

##### (3)年齢

	23年度	22年度
10代	6	6
20代	11	5
30代	23	21
40代	17	18
50代	6	19
60代	15	17
70代	11	8
80代	2	3
記入なし	55	46
合計	146	143

##### (4)居住地

	23年度	22年度	
市内	87	90	
市外	県内	4	2
	県外	15	8
記入なし	40	43	
合計	146	143	

##### (2)性別

	23年度	22年度
男性	67	55
女性	40	55
記入なし	39	33
合計	146	143

#### IV 提案に対する回答（平成 24 年 3 月末までの回答分）

##### ◆教 育

##### 1. 車での学校送迎をやめさせてほしい…

提案 内容	<p>会社に自動車通勤しているが、学校への送迎車の数が多く、雨や雪の時は数百メートルも渋滞してしまっているため、極力学校への送迎はやめさせてほしい。</p> <p style="text-align: right;">【40代・男性】</p>
回答	<p>朝の児童・生徒が登校する時間帯は、どこの通学路においても、子どもを乗せて学校に向かう車を見かけます。特に、雨や雪などの天気の場合は、風邪をひくことのないようにとの保護者の配慮であったり、病気やけがのためにどうしても車での送迎が必要な場合も考えられます。また、天気が悪い日にはドライバーの運転が慎重になることから、おのずと車のスピードが遅くなり、その結果、道路の渋滞を招いてしまうのは止むを得ないことと思われます。以上のことから、保護者の学校への送迎は、子どもの無事な通学を願う親心によるものですので、どうかご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【学務課】（平成 23 年 5 月 18 日回答）</p>

##### 2. 交通ルールを教える授業を設けてほしい…

提案 内容	<p>自転車に乗っている人で、夜にライトをつけなかったり、二列走行で危険運転していたり、自動車の目の前を反対車線に移動したりする学生が多いです。車を運転中に急ブレーキを踏むこともしばしばあるので危険です。学校で交通ルールを教える授業を設けて、学生にマナーを教えていただきたいです。</p> <p style="text-align: right;">【40代・男性】</p>
回答	<p>小中学生による自転車の事故を含めた交通事故は、残念ながら毎年発生しています。子どもの安全を第一に考え、毎年、学校では交通ルールやマナーを学ぶための交通安全教室を新学期早々に実施しています。また、自転車の乗り方に問題があった場合は、その都度指導をしています。交通ルールの順守およびマナーの向上を図るためには継続して取り組むことが必要であるため、今後も学校と連携し家庭への啓発も含めながら対応していきます。</p> <p style="text-align: right;">【保健体育課】</p> <p>高校生に対する自転車の交通安全指導については、各高等学校の生徒指導の先生方により、毎年、交差点などの街頭で実施しています。しかしながら、交通ルールの無視や交通マナーの低下については、なかなか改善されていない状況にあります。</p> <p>このことから、毎年5回開催されている中南地区高等学校生徒指導協議会において、引き続き警察や自動車学校などの関係機関と情報を共有し、連携しながら指導の強化に努めていきます。また、市では、今年度の主要事業として、「交通事故撲滅プロジェクト」として、スタントマンによる交通事故の再現を、市内中学校やカルチャロードで実施することとしています。事故の悲惨さを疑似体験することで、交通ルールとマナー遵守を啓発し、交通事故のない安全・安心のまちづくりを目指していきますので、ご理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成 23 年 5 月 27 日回答）</p>

### 3. 学区の改変について…

<p>提案内容</p>	<p>以前にも何人かのかたが、学区改変を希望していたようですが他にも改変したほうが子どもたちにとっては便利な小・中学校があると思います。例えば三省小はなぜ二中なんですか？距離的には北辰中のほうがより近いと思うのですが。それとも、わざわざ郊外地区の子どもたちを街中の学校に通学させるのには何か特別な理由があるのでしょうか？個人的に三省小も北辰中でいいのではないかと思うのですが。昔は道路事情が悪く高杉地区に通学するのは無理だったのかも知れませんが、今はかなり道路も良くなり通学には支障なく感じるのですが。</p> <p>「教育委員会としましては、この制度の周知を図ることはもちろん、必要があれば地域住民の要望や意見を集約し、学区の見直しも視野に入れながら、適切な通学区域の設定に努めていきたいと思えます。」と、特別な事情があれば越境入学も可能とおっしゃっていますね。でもそんなことよりも一日も早く学区の改変を本格的に考えていただきたいです。実際どの程度見直しをしているのか全く不透明でわかりづらいです。ここ数年学区について疑問を投げかけている人が少なからずいるのですから、ぜひ、教育委員会のかたがたには市の広報やHP上などで途中経過でも良いので公開していただきたく思います。</p> <p style="text-align: right;">【40代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>通学区域は、法令により教育委員会が就学すべき学校を指定することとなっているため、あらかじめ学校ごとに設定しています。通学区域は就学校の指定が意図的に行われたり、保護者に無用な不公平感を与えたりすることがないように、道路や河川等の地理的状況、地域社会が形成されてきた歴史的経緯や住民感情等、地域の実態を踏まえ住民の理解のもとに設定されますが、通学距離に差が生じる場合もあります。</p> <p>ご指摘の三省小学校がある第二中学校の学区は縦に長い形をしていることから、中学校からの距離が長い大川・三世寺・中崎地区には、中学校への通学のためにスクールバス対応がなされており、通学に対する不安の解消策を講じています。また、学区の見直しに関しては、合併前の旧町村との境界線に接していた通学区域について、学区の改編や学区外就学許可基準の適用をすべきかどうかなど、教育委員会でも検討が必要なものと捉えており、市民の皆様には何らかのかたちでお知らせしていくことが重要と考えています。</p> <p style="text-align: right;">【学務課】(平成23年8月2日回答)</p>

### 4. 津軽藩と弘前藩の表記を統一したらどうか…

<p>提案内容</p>	<p>旅行誌だけではなく弘前市関係のパンフレットやホームページを見ても「弘前藩」・「津軽藩」の表記が混在しています。弘前の知名度を上げるためにも「弘前藩」に統一したほうがよいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>これまで弘前市が作成してきたパンフレットには、ご指摘のとおり「弘前藩」・「津軽藩」の表記が混在していました。しかし、津軽の中に「弘前藩」と「黒石藩」があることから、近年作成しているパンフレットは混在しないように、「弘前藩」に統一して表記するようにしています。ただし、文章の流れの中で「津軽藩祖」など歴代の藩主を表す場合などには、「弘前藩」と表記しない場合もありますので、ご了承ください。</p> <p style="text-align: right;">【文化財保護課】(平成23年10月13日回答)</p>

## 5. 少人数学級の早期導入を…

<p>提案内容</p>	<p>弘前市の小学校は35人学級としていたと思われるが、一クラスの人数を少人数制にしたいと考えます。理由として35人を担任がまとめ目が行き届くかと言えば難しいと思います。</p> <p>35人に対して教室も狭く、教室の広さから考えると妥当だとは言いきれないような気がします。何十年前までだとすべて教師が権限を持ち生徒をしかるのが当たり前でしたが、最近では変わりつつあるので、少人数制が好ましいと思います。マニフェストで掲げている33人学級を導入してほしいと考えます。 【30代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>現在、国の基準では、1学級の児童数は1年生が35人、2年生以上が40人とされています。また、青森県では、児童一人一人に応じたきめ細やかな指導による少人数教育の充実を図るため、小学校1年生から3年生までを対象に33人学級を実施しています。</p> <p>市では、昨年度策定した「弘前市アクションプラン2010」で、小学校の33人学級拡充の検討を個別の施策に掲げ、今年度は4年生以上に学習支援員を配置し、複数の教員での学級指導を実施しています。</p> <p>今後は、国や県の動向を把握しながら、33人学級の拡充を4年生以降に順次進め、最終的には小学校全学年の少人数学級化の実現に向けて努力していきます。 【学務課】（平成23年12月20日回答）</p>

## 6. 小学校にサッカークラブを立ち上げるには…

<p>提案内容</p>	<p>近くの小学校にサッカークラブを立ち上げたいと思っているのですが、自分ひとりの提案だけではどうにもなりません。どうすればよいのでしょうか。</p> <p>もちろん、その小学校がクラブを立ち上げることを望んでいなければ、実現は不可能だと思います。</p> <p>私は小さい頃からサッカーが好きでした。しかし、私が通っていた小学校にはサッカー少年団がなく、サッカーをするといっても友達と公園でボールを蹴って遊ぶ程度でした。そんなある日、他の小学校にサッカー少年団があることを知り、そのチームに所属してサッカーができるようになりました。それが小学校6年生の時でした。今ではもっと早くやっていたらと思っています。</p> <p>私は、当時の自分と同じような思いをもっている子どもたちの願いを叶えたいと共に、サッカーの楽しさを広めていきたいと思い、このような提案をしました。 【20代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>小学校スポーツ活動には、スポーツ少年団や部活動がありますが、これらの設置については、児童数や現存するスポーツ少年団活動等との関係など、学校や地域の実情が大きく影響するとともに、学校・保護者・地域住民等での話し合いが必要と思われます。学校や地域の状況を確認するためにも、一度その小学校にご相談されてみてはいかがでしょうか。</p> <p>小学校への設置とは別に、子どもたちへのサッカーの指導を希望されるのであれば、総合型地域スポーツクラブにお問い合わせするのがよいと思います。</p> <p>問い合わせ先 NPO法人 リベロ津軽スポーツクラブ 電話 0172-35-0043 NPO法人 スポネット弘前 電話 0172-32-6523</p> <p>また、弘前市内の小学生のサッカーの現状等をお知りになりたい場合には、県サッカー協会中弘支部にお問い合わせするのがよいと思います。 【保健体育課】（平成24年2月13日回答）</p>

◆福祉・保健

1. 乳幼児医療の所得制限解除を…

提案内容	乳幼児医療費の所得制限ですが、制限を解除している自治体も多く、是非そのようにしていただくと助かります。 【女性】
回答	所得制限をなくすることは、現在の市の財政上難しいものと考えています。乳幼児医療費給付制度は、県の助成を受けて行っているため、今後その条件が変わる際に検討することになると思います。 【子育て支援課】(平成23年6月3日回答)

2. 北児童センターを一般の人でも利用できるようにしてほしい…

提案内容	北児童センターが完成して喜んでいますが。できる前には宮川や清水交流センターのような機能の物かと期待していたのが残念。 子供の人数も減り高齢者の人数が増えている中、高齢者も一般の人も使えるようにできないのでしょうか。午前中は使えるとも聞いていますが。 【70代・女性】
回答	北児童センターは、子どもたちの放課後の居場所づくりと健全育成のため、地元のかたがたからの要望もあり設置したのですが、広い敷地を利用した多目的広場も整備しており、子どもたちだけでなく地元のかたがたも有効に活用できるものです。 また、屋内施設も平日の午前中であれば利用することができますので、児童センターの指定管理者と調整を取りながら、活用していただきたいと思います。現在も、月に4～5回程度、地域婦人部や老人クラブ等で利用しているようです。 しかし、児童館・児童センターは、児童福祉法の規定により設置されるものであり、子どもの健全育成・資質の向上を目的としている施設であるため、飲酒・喫煙の禁止等、様々な制約があります。 なお、北地区には、宮川交流センターなどと同様に使用することができる「ワークトーク弘前」があります。一般のかたも利用できますので、ぜひこちらもご活用くださるようお願いいたします。 【子育て支援課・市民生活課】(平成23年11月7日回答)

3. 乳幼児医療制度の見直しをしてほしい…

提案内容	先月、長女を出産しました。未熟児であったため、小児科に入院し医療費が予想以上にかかってしまいました。扶養人数が増えてしまったので、乳幼児医療給付制度の申請をしましたが、該当にならず、来年まで待つてほしいとのこと。入院したのは今年なのに来年まで待たなければいけないことに大きな疑問を感じます。他市町村では、小学生まで医療費を負担してもらえるところもあるそうですが、その点弘前市は基準も厳しく、簡単に病院に連れて行くこともできない状況です。 子育てしやすいまちづくりを目指しているようですが、このままではとても子どもを産みたい、育てたいという気持ちにはなれません。不安が大きいです。ちなみに今年は主人の収入が減り、私自身も産休に入ったため、世帯としての収入が大きく落ち込んでいます。前年度の収入を見て対象になるか決めるのではなく、子どもが産まれたらその瞬間から扶養とみなし、現状の収入を見て判断してもらいたいと願います。 【30代・女性】
------	--



<p>回答</p>	<p>弘前市では、乳幼児の福祉の向上を図るため、保険診療の一部負担金について助成する乳幼児医療費給付制度を実施していますが、この制度は県の補助を受けて行っているため所得制限が設けられています。その所得は条例等により、前年一年間の給与など全ての収入に基づいた所得と扶養人数により判断することになりますので、現在あるいは短期間の収入の減少などにより資格の有無を判断することはできません。なお、このような制度であるため、逆に所得が増えた場合や、扶養人数が減った場合でも、その時点で資格がなくなるのではなく翌年までは資格が継続することになります。</p> <p>お問い合わせの所得制限の緩和については、安心して子育てができる環境の整備にとって意義のあることとは思いますが、財政事情等を考慮すると、将来にわたって市が単独で実施することは困難だと考えています。</p> <p>乳幼児に対する医療費給付制度については、市町村が独自に支援しているところもありますが、本来は、日本全国どこで暮らしていても同じであることが望ましいと考えられることから、国による全国一律の子どもの医療費無料化制度の創設について、全国市長会を通じて国会議員と国に要請しています。</p> <p>また、平成23年10月に策定した「Smile弘前子育てマスタープラン」の中で、安心して子育てできる環境づくりのための取り組みの大きな課題として、経済的支援を位置付けたことから、子ども・子育て新システムへの移行や、国の社会保障と税の一体改革の動向を踏まえながら、本市独自の経済的支援策について検討していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【子育て支援課】（平成23年12月13日回答）</p>
-----------	--

#### 4. 使用済み切手を市で収集してはどうか…

<p>提案内容</p>	<p>使用済みの切手で恵まれない国の子供達へのワクチンを購入出来ることはご存知でしょうか？私の家でも収集していますが、一個人の家で集めることが出来るのは一月でもごくわずかです。市役所ではたくさんの郵便切手を収集出来ると思いますがどうでしょうか？広報などで市民へ呼びかけるともっと集まると思います。</p> <p>私は宗教家でも何でもありませんが、捨ててしまうもので人間の命が一つでも救えるのならと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【年齢・性別の記入なし】</p>
<p>回答</p>	<p>使用済み切手は、市内においては弘前市社会福祉協議会も収集の窓口になっており、収集体体に持ち込むことにより、開発途上国における注射針、診療所で使うガーゼ、環境保全のための植林用苗木などに活用できると伺っています。</p> <p>現在、市役所においては職場におけるボランティア活動として、一部の課において収集し、市社会福祉協議会を経由（送り先は市社会福祉協議会に一任）して活用していただいておりますが、最終的には一部任意団体への事業協力となることから、市の業務としてではなく、あくまでも任意のボランティア活動として全庁に呼びかけをし、協力をお願いします。</p> <p>市民に対する呼びかけについては、広報ひろさきと同時配付される「福祉だより」において周知していただくよう、発行者である市社会福祉協議会に依頼します。</p> <p style="text-align: right;">【福祉総務課】（平成23年12月13日回答）</p>

◆産業・観光

1. さくらまつりに被災者への哀悼を表すような企画を盛り込んではどうか…

<p>提案 内容</p>	<p>今回の震災のなかでのさくらまつり実施決断を高く評価します。 ただ、浮かれるだけの祭りではなく、被災者の哀悼を表すような企画を盛り込んではどうでしょうか？例えば禅林街での慰霊場所を設けるとか、公園の一角にキャンドルを並べた募金スペースを設けるとか、……。難しいと思いますが祭りの雰囲気は壊さずに、弘前の情緒を出しながらの企画であれば、より内容のある祭りになるのではないのでしょうか。 【50代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>この度の東北地方太平洋沖地震については、多くの犠牲者を出すことになり、全国が哀悼の意を表するとともに、その復興に向け様々な形で支援がされているところです。 当市においても、震災後、直ちに救援物資の送付、職員の派遣、ボランティア活動での現地復興支援、被災者の弘前市への無料宿泊支援、居住支援等を行ってきました。また、さくらまつりの入場料の一部を義援金として送ることや、被災者の方々をさくらまつりにお招きし、弘前のさくらを通して元気になっていただこうと現在実施に向け検討を加えているところです。 今回ご提案のありました件については、参考にさせていただくとともに、さくらまつりの中で実施可能かどうか検討していきたいと考えています。 【観光物産課】（平成23年4月22日回答）</p>

2. 震災の折、さくらまつりを開催することについて…

<p>提案 内容</p>	<p>3月29日夕方、ニュースで「さくらまつり」をやるとのこと。どんな理由をつけたところでデリカシーに欠けます。弘前は関西や九州ではない。震災の東北なのだ。「さくらまつり」とうたわなくても、桜は咲くし、桜を見たい人は行く。出店はなくてもよい。いや、ない方がよい。ついでに本丸の入園料の代わりに募金箱おけばよい。何も無い、入園料に値しない、以前は無料だった本丸なのだから。桜は来年もその次の年も咲く。あまりにも無神経なので腹を立てて書きました。 【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前さくらまつり開催について、ご意見をいただきありがとうございます。 この度の大震災のため、様々な催し物が自粛されていますが、弘前さくらまつりが中止されるとなれば、当市の多くの業種のかたがたが影響を受け、最悪、倒産・廃業も予想されます。 弘前はほとんど被害がなかったことから、まず、地域として元気になり、その力で復興支援に向かい、被災地のかたがたにも元気を取り戻していただきたいという想いをこめて「がんばろう東北、復興支援」を柱にさくらまつりを開催することとしました。今年のまつりは、イベント収益や入園料の一部を義援金に充てることとしています。 弘前公園には樹齢129年の日本最古のソメイヨシノを筆頭に、樹齢100年を超えるソメイヨシノが300本以上あります。この桜の樹は、様々な苦難を乗り越えて、ソメイヨシノ60年寿命説を覆しながら、毎年見事な花を咲かせています。大震災で未曾有の被害を受けた地域も、桜の樹のように必ずや復興するというメッセージを、弘前公園の桜から被災地に届けたいと思っています。 今回の弘前さくらまつりの開催については様々なご意見をいただいておりますが、このような趣旨により開催することとしたものです。 【観光物産課・公園緑地課】（平成23年4月13日回答）</p>

### 3. 異業種交流会や婚活を支援するイベントを企画してはどうか…

<p>提案 内容</p>	<p>弘前市内の異業種交流会や、婚活（結婚にむけての活動）を支援するイベントなどを企画してみてもうかがいでしょうか。婚活については、農業従事者への婚活のイベントは、前々からあるみたいですが、それ以外の職業について、出会いがなく、どう出会うか分からない方もたくさんいらっしゃると思います。ですから、花火などのイベントとかの時に、浴衣でデートみたいな感じで既存のイベントや行事に掛け合せて、独身男女の出会いを後押ししてみてもうかがいでしょうか。</p> <p>異業種交流会については、今まではあまりなかったと思われ提案させていただきました。その職業でしか分からなかった、知識や、繋がりも、いろんな業種の方々が出会い、そして、新しい発見や、新しい物ができれば、もっと、弘前も輝き、素敵な街へと変わるのではないかと思います。 【20代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>婚活は非常に個人的かつデリケートなテーマです。お役所的なかわり方では参加しなくてもしにくいところがあるかもしれません。たとえば市民のボランティアグループが企画するようなイベントなら入りやすい場合もあると思います。市では、今年度から市民参加型1%まちづくりシステムを実施する予定です。こうした制度を利用してイベントの幅が広がるものと期待しています。</p> <p>また、市などが主催するイベントや講座がいくつもあります。イベントや講座の中には市民のかたにボランティアをお願いするものもありますし、参加者・受講者としてもご自分の趣味に合うものや興味のあるものに積極的に参加していただき、これらを出会いの機会として捉えていただくのも良いと思います。 【企画課】</p> <p>異業種交流については、ご提案のとおり、新たなものを生み出すうえで非常に重要な手段の一つであると認識しています。そのため市では、産学官及び異業種交流組織として「ひろさき産学官連携フォーラム」を弘前大学と共同で運営し、ネットワークの構築と連携による新商品開発等を支援しております。活動の概要としては、講演会・セミナー及び交流会の開催、具体的なテーマに基づいた各種研究会活動を行っています。今後も当フォーラムの活動を通じて、地域の企業、大学及び各種関係機関等の異業種の交流を図りながら、新たな取組みを支援していくとともに、広く市民の皆様への情報発信にも努めていきたいと思っております。 【商工労政課】（平成23年5月23日回答）</p>

### 4. 弘前公園を全面禁煙にしてほしい…

<p>提案 内容</p>	<p>弘前公園の中で歩きタバコをしばしばみかけます。以前から提案しているのですが、この立派な公園で恥ずかしいことと思いませんか。桜も泣いていることと思います。市長さんの独断でも決められることと思います。園内、外濠も全面禁煙にしてください。 【80代・女性】</p>
------------------	--

回答	<p>弘前公園内の建物施設（緑の相談所など）については、受動喫煙による健康被害を防止するため、禁煙措置をとっております。当公園は、約 49.2ha と広大な面積を有するため、全面禁煙とすることは、現状では対応が難しい状況にあります。また、さくらまつり期間の宴会客や、全国から観光で訪れる愛煙家の方々に対し、観光行政の面からみても少なからず影響があるものと考えますので、今のところ弘前公園の全面禁煙については考えていません。なお、さくらまつり開催中は、歩きタバコを止めてくださるよう園内放送でお願いするとともに、まつり期間以外でも、来園者が多い時には、歩きタバコを止めていただくようお願いしているところです。今後も園内巡回の際には、注意喚起を継続していきますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成 23 年 5 月 26 日回答）</p>
----	--

#### 5. 渋滞緩和のため、さくらまつり期間中の信号機の切替え方式を変えてみては…

提案内容	<p>弘前城の外濠沿いの道路で、観光館の交差点と、文化センター付近の交差点を先頭にした渋滞が激しいのを感じました。ためのぶ号に乗車して、りんご公園から土手町まで向かいましたが、途中下車して向かった方が早いと運転手さんから案内されて途中下車しました。土手町へ向かうこの時以外にも、弘前城の外堀を散策など外堀を幾度と歩きましたが、とくに、NHK と文化センター前の交差点は弘前駅から弘前公園までバスで来訪される方の乗降口であるので、人の流れが多く、横断する方が多いため、車が一回の青信号で 3 台程度しか通行できず、渋滞が発生しているのを目撃しました。</p> <p>過去に、こちらのアイデアポストで、さくらまつり期間中の車の流入制限については制限できないとありました。これについては仕方ないと思いますが、これらの交差点の信号をスクランブルとはいかなくとも、歩車分離式信号となるべく、さくらまつり期間中のみ実施してみてはいかがでしょうか？【30 代・男性】</p>
回答	<p>今年の弘前さくらまつりは、東日本大震災の影響で観光バスでの団体ツアー客は激減したものの、自家用車で訪れた個人観光客が増え、花の見ごろとなったゴールデンウィーク中は、公園周辺では交通渋滞が発生していました。市では、まつり期間は、岩木川河川敷 2 箇所の臨時無料駐車場の設置と、国道 7 号線沿いの堀越雪置場に設けた臨時無料駐車場から無料シャトルバスを運行し、交通の分散化を図り、公園周辺に車が集中しないように努めるとともに、市内コンビニや高速道路 S A での交通案内図の配布やラジオによる駐車場空き情報等の提供を行い、鍛冶町や土手町・JR 弘前駅周辺の駐車場へ駐車車両を誘導するなど、市街地の交通渋滞の緩和に努めています。</p> <p>また、弘前警察署による幹線道路の交通信号機サイクルの調整、違法駐車防止のカラーコーンの設置や、交通指導隊による公園周辺の交差点での交通整理等も行っています。今後もさくらまつりにおける交通渋滞緩和策については、関係機関と協力しながら検討を続けていきますのでご理解をいただきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成 23 年 5 月 26 日回答）</p>

#### 6. 都心から無料バスで観光客を連れてきてはどうか…

提案内容	<p>市内はもとより、岩木、岳、相馬とも旅館、ホテル業者は、キャンセルで死活問題だと思われま。弘前城の花見も間近、新幹線も 4 月末開通しないとのこと。ここで提案ですが、無料バスを出して、都心より観光客を連れてくる案はいかがでしょうか。そして宿泊は弘前市でとはいきませんか。市長さんの決断でお願いします。【70 代・男性】</p>
------	---

回答	<p>東日本大震災直後は、宿泊施設のキャンセルが相次ぎ、予約がゼロという状態になりましたが、今年の弘前さくらまつりは災害復興支援を柱として開催することを発表したことと併せて、今年の桜の見ごろがゴールデンウィークになったことから、徐々にではありますが個人観光客が入り始め、連休中はほぼ満室の宿泊施設も多数あったことから、首都圏等からの無料バス運行等はありませんでした。</p> <p>また、復興支援のひとつとして、被災された方々をさくらまつりに招待する事業を実施したことにより、市内の宿泊施設の利用促進も図られたものと考えておりますのでご理解いただきたいと思ひます。 【観光物産課】（平成 23 年 5 月 27 日回答）</p>
----	--

## 7. 中心市街地の活性化について…

提案内容	<p>中三が苦戦して、最悪再度閉店も予想されます。時間と経費を最小限ですぐにもできる活性化策を提案します。</p> <p>(1) 土手町通りの車両の双方通行  (2) 土手町通りの歩行者天国（日曜日）の恒例化…月 1 回～毎週</p> <p>これだけで、少なからぬ経済効果と市民の交流が期待できます。</p> <p>秋葉原の「歩行者天国」が再開されました。弘前でも土手町通りで行われる「カルチャーロード」だけでなく、毎月（毎週）日曜日 11 時～16 時を「歩行者天国」にできないものでしょうか？前提条件として、(1) 既に中央通りの拡幅が完了していること、(2) 日曜日であれば、産業用の車の通行も少ないこと、(3) 岩木・相馬や鱒ヶ沢方面から迂回せずに、直接土手町に入り、買い物や交流、イベント等楽しめること。</p> <p>最初から大きなイベントを行うのではなく、できることから少しずつ、とにかく恒例化することが成功への道と考えます。</p> <p>「出来ない理由」を探すのではなく、「これなら出来る」という理由を探せば必ず出来ると思ひます。「中三が閉まれば、土手町が死ぬ」という危機感が市民の多くにあり、今はもう、尻に火が点いた状況を強く認識すべきです。 【男性】</p>
回答	<p>このたびの株式会社中三の民事再生手続き開始により、店舗も臨時休業となりましたが、その間、日常の買い物に不便が生じたり、商店街全体の買い物客が減少するなど、弘前店の閉店は中心市街地へ大きな影響を及ぼすものと認識しています。</p> <p>ご提案のありました、土手町通りの歩行者天国の開催については、平成 20 年に策定した弘前市中心市街地活性化基本計画の中に、中心市街地活性化協議会が事業主体となり、「歩行者天国定期開催事業（社会実験事業）」として盛り込み検討されてきましたが、いまだ開催には至っていない現状にあります。</p> <p>しかしながら、昨年度から、土手町の蓬萊広場や駅前から上土手町へ通じる歩行者専用道路など、まちなかの公共的なスペースを活用したイベント等の定期開催が、商店街等が中心となり実施されるなど、中心市街地の活性化につながる取り組みがなされてきています。</p> <p>土手町通りの車両の双方通行については、地元の総意により関係機関等も含め検討されるものですが、現段階では、地元の商店街において意見の集約に至っていないため、実現は難しいものと考えています。 【商工労政課】（平成 23 年 6 月 7 日回答）</p>

## 8. 蓮池のレンコンを弘前公園名物に…

提案内容	<p>公園ハス池のレンコンは採らないの？弘前公園名物とか！！ 【60 代・女性】</p>
------	--

回答	<p>蓮池のハスは、コブハクチョウの食害や病気が原因で平成8年に一度全滅し、その後土壌改良や水の入れ替えなどをしながら、平成11年まで植栽を続けましたが回復しませんでした。平成14年に植栽を再開しましたが回復せず、平成15年には猿賀神社から苗を分けてもらい、蓮池以外の濠に植栽したところアメリカザリガニが食害することがわかり、アメリカザリガニの捕獲と防護柵内への植栽で、ようやく平成19年に回復し始めたものです。今年は蓮池全体の8割を占めるまでに回復すると予想されますが、蓮池全体にハスが見られるまでにはまだ年数がかかりそうです。</p> <p>また、蓮池のハスは食用の品種ではなく観賞用の花蓮であるため、レンコンは細くて食用には適さないものです。とても名物として販売できるものではありません。以上のことから、今後もしばらくレンコンを掘り上げる予定はなく、将来過繁茂のために生育障害が出そうになった場合などには、間引きのために掘り上げが必要になると考えられます。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】(平成23年6月17日回答)</p>
----	---

### 9. りんごの剪定枝の利用について…

提案内容	<p>以前から、りんご園の剪定枝を利用し、薪ストーブで冬の間暖を取り、食事の煮炊きにも使っています。しかし、薪ストーブは、灰の処理や煙突掃除を頻繁にする必要があり、管理が大変です。節水と呼びかけるのもいいですが、井戸の普及は環境にも優しく、推進していくようにしたら災害時にも水不足に対応可能になるのではないのでしょうか。</p> <p>また、地球温暖化問題で化石燃料からの脱却、森林吸収源対策など国が推進しています。弘前は、りんご園が豊富にあります。最近、経営難や後継者不足で廃園しているとの話を聞きます。りんごの剪定枝は、再生可能な資源です。切って燃やした分、木の成長や新植で二酸化炭素を吸収してくれます。りんご園が地球温暖化対策の一助として、アピールもできます。剪定枝や間伐材利用による薪ストーブの普及は環境に優しいのではないのでしょうか。</p> <p>りんご箱は、以前から赤松材を使っていますが、最近プラスチックコンテナが目につきます。木箱の利用は、赤松林の間伐推進や、環境対策になるのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【40代・男性】</p>
回答	<p>環境問題に関しては、全市で取り組むべき課題であります。市では、新エネルギー導入への取り組みとして、弘前地域の特性を活かした再生可能エネルギーの利用促進に向けた施策を具体的に検討することとしています。りんご剪定枝についても有望な地域資源と考えられることから、チップ化による堆肥作りや防霜資材、舗装用資材への有効活用を検討したいと考えています。また、りんご剪定枝はチップボイラーやバイオコークスなどの燃料としても利用できることから、自家発電用の燃焼資材、農業用・家庭用のエネルギーとしての活用と併せて検討したいと考えています。</p> <p>プラスチックコンテナの利用については、農家の高齢化と後継者不足が進む中、木箱より軽量であり、作業の効率化と省力化が図られているほか、安価で耐久性に優れ洗浄が可能などの利点があり、多くの農家や生産団体が導入しています。また、不要となった木箱のリサイクル化を確立する必要があります。木箱の利用をお勧めのようであり、趣旨も十分理解しますが、農家の利用実態等様々な課題があることから、今後調査していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【りんご課】(平成23年6月20日回答)</p>

10. 弘前・黒石間にショッピングセンターを…

<p>提案 内容</p>	<p>先日地元紙に「土手町の衰退が止まらない」というのが掲載されてました。若い世代はもちろん私の年代でも、「土手町に行ってもねえ・・・」と言う人がほとんどです。誘客にがんばっているのかということも残念ながら感じられません。なぜわざわざ弘前から五所川原のエルムに人が行くのか参考にすべきです。まずは今の市民が何を、どういう物を求めているかを知るべきです。</p> <p>私は、弘前と黒石の間（弘前寄り）にエルムのような大型ショッピングセンターがあればいいのと思います。友達や子供たちも同意見です。ロックタウンでは半端で物足りないですね。弘前と黒石の間なら、弘前、黒石、平川、田舎館、尾上、大鰐、大館の人が来ます。無料駐車場、店舗内容の充実、移動時間、道路事情、そして気軽に「ちょっと行ってみるか」って思える雰囲気、これらがそろえば人は集まります。2000円以上買わなければ駐車料金が無料にならない紀伊国屋もなんか入りづらい金賞堂もそのショッピングセンターにテナントで入れれば、もっとお客は行くだろうと思います。他の土手町にあるいろいろな店もテナントになれば気軽に入って見えますよね。冬も寒くなくいろいろな店に入れますし。土手町を再生したい気持ちはわかりますが、固執してても、もう無理なのではないでしょうか。本当に末期になってしまう前に、何とかしてほしいと切に思います。 【40代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前市は津軽地域の中心都市として発展してきた都市であり、当市の中心市街地には、商業機能のほか、行政機関や公共施設、医療機関等様々な機能が集積し、城下町としての歴史的・文化的資源も多数存在しています。今後の少子高齢化の進展と厳しい社会経済環境等を踏まえ、当市においては、これらの既存ストックを活用しながら、コンパクトで魅力あるまちづくりを目指すこととし、平成19年12月、郊外の一部地域において、ショッピングセンターなど大規模な集客施設の立地を規制する条例を制定するとともに、平成20年に、「弘前市中心市街地活性化基本計画」を策定し、商工会議所やNPO団体、商店街振興組合などで組織する弘前市中心市街地活性化協議会や関係団体と一体となって、土手町を含む中心市街地の活性化に取り組んでいます。</p> <p>ご提案のありました、大型ショッピングセンターの新設については、本来、民間事業として行われるものであり、市として積極的に誘致する考えは持っていませんが、今後も引き続き、市民ニーズを把握しながら、空き店舗対策や魅力ある商店街づくりに取り組むとともに、新たなイベント事業などを実施し、中心市街地ならではの雰囲気づくりを進め、中心市街地の魅力向上と賑わいの回復に取り組んでいきますので、ご理解の程、よろしくお願いたします。 【商工労政課】（平成23年6月27日回答）</p>

11. 中心市街地の整備について、修学旅行向けの観光拠点整備を…

<p>提案 内容</p>	<p>(1) 蓬莱橋からの五重塔への眺めについて、展望所をつくったらどうか。</p> <p>(2) 石場家住宅や川崎染工場、仲町伝統的建造物群の武家屋敷等弘前公園周辺の歴史的建造物については、点在しているという印象があり、観光客はそれらをどのように巡るかわからない状況にあるのではないか。</p> <p>(3) 修学旅行に対応した観光の拠点として、大名屋敷や足軽屋敷、忍者屋敷などがほしい。また、伝統工芸の体験のメニューなどを充実させて、宿泊型の観光に力を入れるべき。</p> <p>(4) 土淵川沿岸の道路や街路樹、街路灯などを工夫することで、市民や観光客が散策しながら、土手町商店街へ人の流れを誘導する工夫をするべき。 【男性】</p>
------------------	--

<p>回答</p>	<p>(1) 景観計画(素案)では、蓬莱橋からの五重塔の眺めを眺望景観保全地区に指定し、眺めを保全するために必要な建築物と工作物の高さや色彩の基準を設けるなど、岩木山の眺めと同様、積極的に眺望景観づくりを進めていくこととしています。ご提案の蓬莱橋の展望所の建設については、市では、県との連携の下、土淵川かわまちづくり計画を進めており、この計画の一環で、市事業として蓬莱橋の(仮称)橋詰広場の整備を行う予定としています。 【都市計画課】</p> <p>(2) 市では、平成20年度から21年度にかけて、城下町弘前市の風情を醸し出している古い建物を「趣のある建物」として指定しました。また、趣のある建物ガイドマップを作成し、市民や観光客に情報を発信することで、弘前の新たな魅力の発見や、城下町としての奥行きを体感していただいています。ガイドマップでは、点在している観光資源を、線や面としてアピールするべく、趣のある建物のほか、主な文化財や景観ポイントを巡る4つのモデルコースを設定し、市民や観光客の皆様にご活用いただいています。このほかにも、今年5月に官民共同で、全30の街歩きコースを盛り込んだ情報誌「ひろさき街歩き」を発行しています。今後とも、弘前の街歩きの魅力のPRに努めていきます。 【都市計画課】</p> <p>(3) 弘前市では、建物の建設など、ハード面の整備から、『まちなか散策推進事業』など「あるものを活用する」ソフト面の充実への移行を図ってきています。よって、現在のところ、大名屋敷の建設など、新たな観光施設を建設する計画はありません。修学旅行の誘致としては、青森県観光連盟とともに、北海道や首都圏で修学旅行説明会を実施し、その際、旅行者や学校関係者に、金魚ねぶたの絵付け、津軽こぎん刺しなど、数多くの伝統工芸の体験メニューが掲載された修学旅行用ガイドブックを提供してきています。また、宿泊に結びつくように、「観光資源ライトアップ推進事業」など夜の弘前の魅力の向上を図る事業も行っています。今後も引き続き各種観光施策を展開し、観光振興を図っていきたくと考えています。 【観光物産課】</p> <p>(4) ご提案のありました土淵川沿岸の整備については、市では、県との連携の下、土淵川かわまちづくり計画を進めており、この計画の一環で、市事業として土淵川につながる小路・小道、照明灯、広場等の環境整備を行う予定としています。また、中土手町商店街においては、平成22年3月に街路灯や統一看板の整備が完了するとともに、平成22年9月には無電柱化と歩道融雪整備が終了し、快適で安全な歩行空間と新たな景観が形成されたところです。このようなことから、今後は、中心市街地内の公園や広場等を活用したイベント等を展開しながら、回遊性の向上と中心市街地活性化基本計画に掲げた「歩いて出かけたくなる賑わいのあるまち」の実現に向けて、積極的に取り組んでいきたくと考えています。 【商工労政課】(平成23年6月30日回答)</p>
-----------	--



## 1 2. ねぶた祭りのごみ箱設置について…

<p>提案内容</p>	<p>桜大通りの棧敷席側にはトイレはあるのですが、その反対側にも5基ないしは8基ぐらい簡易トイレを設置する必要あり。当然ゴミ箱も同様にさくらまつりの時のように毎日回収し清潔にすること。</p> <p>濠のところにもねぶたが並ぶわけで、例年2、3カ所トイレはありましたが、反対側の住宅の側の小公園などにもトイレ、ゴミ箱を設置する必要があると思います。また、土手町まちなかセンターあたりには、トイレ、ゴミ置き場を設置し観光客が気持ちよく観覧できるようにするのが観光第一を誇れるような市でありたいものです。</p> <p style="text-align: right;">【70代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>桜大通りには、市民中央広場内に2基仮設トイレを設置し、向かい側の市民中央広場前公衆便所とともに、まつりにおいでになったかたがたにご利用いただいています。また、公園の堀周辺にも仮設トイレを設置するとともに、弘前文化センターのトイレも利用できるようにしています。まちなか情報センター付近では、情報センターに常設のトイレがありますので、そちらを利用いただいています。仮設トイレの設置場所、個数については、常設のトイレの設置状況と併せて今後検討して参りたいと思います。</p> <p>ごみについては、お持ち帰りするようお願いしており、今後もその予定であることから、ごみ箱の設置予定は現在のところありません。なお、まつり期間中、路上に散乱したごみについては、次の日の早朝、委託業者により清掃し、美化に務めています。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成23年8月5日回答）</p>

## 1 3. ねぶたまつりのために信号機を可動式にしてはどうか…

<p>提案内容</p>	<p>ねぶたまつりのために土手町や中央通りから駅前などの標識や信号機などを可動式にできたらいいと思います。ねぶたも年々大型化しており、まつり開催時に標識や信号機などではねぶたの高さをさげて運行しており、見物客全員がねぶた本来の高さで見られないため。これからも毎年続けて行く弘前ねぶたまつりですから、ぜひ関係各所などと協議され、実現してもらいたいです。</p> <p style="text-align: right;">【30代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前市はもともと城下町であることから、道幅が狭く「桁形」などにみられるように道も入り組んでおり、その中で運行できる大きさのねぶたが運行されてきました。年々ねぶた本体も大きくなりましたが、ねぶたの上乗りや誘導責任者たちが、電線や障害物・信号などをうまくかわしながら運行する姿に「粋」を感じるかたがたも、まだまだ多くいらっしゃいます。また、ねぶたまつりについては、藩政時代から始まり様々な変遷を経てきていますが、昭和55年に重要無形民俗文化財に指定されたこともあり、ねぶた本体のみならず運行体系まで含めて伝統を守っていこうとする取り組みも進めています。</p> <p>しかしながら、近年新しい道路が整備されて道路幅も広くなり、さらに鉄骨の骨組みや昇降機が導入されたことに伴い、ねぶたがますます大型化したことから、ご提案にあるような光景も随所で見られるようになりました。「標識や信号を可動式にする」ということも、以前から話になり検討されていますが、「弘前ねぶたまつり」に対するそれぞれのかたがたの想いや考え方が異なることもあり現在に至っています。</p> <p>この度のご提案につきましては、まつり参加団体や関係機関で協議し、そのうえで必要であると判断された場合には、関係機関に働きかけていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成23年8月24日回答）</p>

14. 築城 400 年祭が終わったらたか丸くんはなるのか…

<p>提案内容</p>	<p>弘前城築城 400 年マスコットキャラクターの「たか丸くん」ですが、今年で 400 年イベントが終了となってしまいます。その後のたか丸くんはどのようになるのですか。こんなに市民問わず全国からも愛されるキャラクターをお蔵入りにさせるのは大変悲しいことです。市役所には観光物産課が存在しますが、たか丸くんの活動を含めて弘前を PR するためにも、観光推進課などを設置してたか丸くん活動を続けてほしい限りです。または、市役所としては良くないと言われるかもしれませんが、たか丸くん課などのアイデアも提案します。 【30 代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>400 年祭終了後における「たか丸くん」の活用についてですが、400 年祭終了後も継続するよう検討中です。「たか丸くん」の所管課など詳細については、ご提案いただいたご意見を参考にし、末長く市民および観光客のかたに愛されるよう検討していきます。400 年祭は、12 月のエンディングセレモニーまで切れ目なく開催していきますので、今後とも 400 年祭および「たか丸くん」へのご支援をお願いします。 【弘前城築城 400 年祭推進室】（平成 23 年 8 月 24 日回答）</p>

15. 弘前りんごをもっと PR してはどうか…

<p>提案内容</p>	<p>8 月に弘前りんごブランドプロジェクトが開始されたことについてですが、関東で生活しているとりんご＝弘前というよりは、りんご＝青森という認識を持っている人が多いです。たしかに県全体で生産量が多いのですが、その中でも生産量日本一の弘前市が PR しなければもったいないと思います。昔は「弘前りんご」のダンボールを見かけることがありましたが、最近は JA の「つがる弘前りんご」のものを除いて、他の農園では弘前産でも「青森りんご」のダンボールを使用しているところが多いです。一部のお店では「弘前りんご」のダンボールが販売されていますが、市内のホームセンターでは「青森りんご」の取り扱いが多いので、「弘前りんご」のものを置いてもらうことや、使用できる機会を増やす方法などがあれば知名度向上につながると思います。【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前市では、弘前市圏域内で生産されたりんごの生果や加工品について総合的なブランド化を図り、弘前市の知名度アップに繋げることを目的とする「弘前産りんごブランディング事業」を計画していますので、その中でご提案いただきましたご意見を、参考としていきたいと思っています。</p> <p>また、ご提案の中にありました、「弘前りんごブランドプロジェクト」は、弘前商工会議所が実施している JAPAN プレミアム「弘前りんご」ブランド構築プロジェクトのことと存じます。りんごを丸ごと商品化する「りんごゼロエミッション」を核とした循環型のりんご産業創出を目指しているもので、今後、市としては「弘前産りんごブランディング事業」との連携を図っていきたいと考えています。詳しくは弘前商工会議所のホームページに掲載されていますのでご参照ください。</p> <p>ダンボールの表示については、「弘前市農産物・加工品販売パッケージ等製作支援事業」等により包装容器等の作成の経費を支援し、「弘前」が使用される機会を増やすように努めています。今後も様々な支援を検討していきたいと考えています。 【りんご課】（平成 23 年 10 月 13 日回答）</p>

16. 弘前ブランドの商品をつくってはどうか…

<p>提案 内容</p>	<p>これまでは「弘前」の名称が入った商品やお土産はあまり販売されておらず、以前に弘前を旅行した県外の友人も「もっと弘前らしいお土産が売っていたら…」と言っていました。今年は弘前城築城 400 年祭ということで、市内だけではなく県内外の企業から記念商品・食品などが販売されています。400 年祭期間中限定だけではなく、継続して弘前の商品を販売出来るよう弘前に関係した商品を「弘前ブランド」商品に認定するなど、特に市内に拠点を置く企業に協力をしてもらえたらと思います。【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>お土産品は、旅行などで訪れた街を思い出していただいたり、街のイメージを思い浮かべていただいたりするなど、観光都市弘前を知ってもらううえで大事な役割を果たしているものと思っています。これまでも様々なお土産品がありましたが、近年、地域の豊富な農産物など地域資源を活用した弘前らしい商品開発に取り組む事業者が増えてきています。また、弘前城築城 400 年祭のマスコットキャラクター「たか丸くん」は、市のシンボリックな存在としても定着しつつあり、関連商品が発売されたり、イラストがパッケージに活用されたりしてきています。地域ブランド商品の認定制度は全国各地で取り組まれています。数多くの特産品や加工品がある中で、認定基準の設定や品質保証の面などといった課題も多いため、廃止している自治体も見受けられます。当市では「弘前ブランド商品」認定の制度化は考えていませんが、地域資源を活用した商品づくりに取り組む地元事業者の支援や、弘前市物産協会との連携・協力により、弘前らしいお土産品を増やし、PR していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【商工労政課】（平成 23 年 10 月 13 日回答）</p>

17. 弘前公園の前田光世の石碑をもっと目立たせてほしい…

<p>提案 内容</p>	<p>先日、弘前公園案内ボランティアさんのおかげで、念願であった、前田光世の石碑を見ることができました。</p> <p>弘前市出身の世界的な武道家の功績について記載されており、大変価値のあるものだと思いますが、その反面、現在の設置場所が残念でなりません。</p> <p>追手門近くにあるものの、トイレとテニスコートの間に挟まれ、目立たないものになっています。（というより、トイレにより隠され、全く存在に気付かないものになっています）</p> <p>前田光世は郷土が誇る偉人であり、広報の仕方によっては、立派な観光資源、教育材料になりうるものだと思いますので、財政難の折ではありますが、石碑の移設をご検討くだされば嬉しいです。</p> <p>現在の場所から数メートル移動し、せめてトイレの陰にならないようにするか、理想を言えば、武道つながりで武徳殿近くに移設するのが望ましいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【年齢・性別の記入なし】</p>
------------------	---

回答	<p>弘前公園は、「弘前城跡」として昭和27年に国の史跡に指定されています。</p> <p>国指定史跡は、文化庁の指導により、その史跡の基本となった時代の姿を目標として復元整備が行われています。</p> <p>弘前城跡も、文化庁の指導のもと、江戸時代の姿に復元することを基本にして、便益施設等を考慮しながら整備してきています。</p> <p>弘前城跡の石碑については、明治時代に建てられたものなど、これまで多くを城外へ移転させており、平成21年度策定の弘前城跡整備計画上でも、幕末期を基準に復元整備を計画しているため、史跡外への移転が定められています。</p> <p>これらのことから、史跡内での石碑の移転は非常に難しいと考えられます。現在史跡内に残っている石碑は、早急に城外移転することが難しいものも多いため、今後、石碑等の移転については、関係者の意見を伺いながら進めていきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。</p> <p>なお、前田光世氏の功績については、弘前市内の小中学校の副読本「新・弘前人物志」で取り上げ、ご紹介していることを申し添えます。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成23年11月18日回答）</p>
----	--

### 18. 市の施設で使える一括通年券をつくってほしい…

提案内容	<p>弘前市の運営する有料施設の一括通年券を発行したらどうでしょう。</p> <p>この春、弘前城植物園など3施設の共通通年券を3部購入しました。菊と紅葉まつりのとき、植物園の職員から「通年券発行により人の入りが想像以上です。」と聞かされました。いっそのこと、市の運営する有料施設すべてを含む通年券を発行されてはいかがでしょうか。その方が、より多くの人々に観賞していただき、知れ渡り、体験者も増えると考えられます。通年券発行により、多くのリピーターが出てくるのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【60代・男性】</p>
回答	<p>「共通通年券」は、主に市民の皆さまを対象に、より気軽に弘前公園を訪れ、また、より身近な弘前公園となれるよう、今年度から新たに試みた制度です。</p> <p>結果として、11月末現在で弘前城通年券は161枚、弘前城植物園、藤田記念庭園を含む3施設共通の通年券は402枚販売され、これらの通年券を利用し、弘前城をご利用いただいたかたも、のべ5千人に達しました。</p> <p>このたびの「この共通利用券を市が運営する他の施設まで拡大し、より多くのリピーターにご利用いただく」とのご提案についてですが、郷土文学館の基本入館料は100円（大人）で、通年入館料が変わることはなく、拡大した共通通年券への参加にも大きな支障はないと考えています。</p> <p>しかし、博物館の観覧料は、通常の企画展（年4～5回開催）は280円（大人）ですが、特別企画展（年1～2回開催）は、そのつど料金の設定（大人500円～800円）を行っています。また、平成22年度からは、博物館内の展示フロアを事業者に一定期間貸し出し、展覧会を実施してもらう、いわゆる「貸館制度」を導入しており、この場合は、借主側（主催者）が入館料を設定し、借主側の収入となるため、年間を通じて同一の料金体系ではないうえに、市の収入とならない場合もあります。</p> <p>このような状況ですので、実現に向けては今しばらく時間をかけて、研究を継続していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課・博物館・郷土文学館】（平成23年12月13日回答）</p>

19. 弘前公園を夜間開放してはどうか…

<p>提案 内容</p>	<p>私はよく森林浴のために弘前公園植物園を訪ねることがあります。樹木とお花がたくさんある、これが大好きなのです。植物園では、茶色のリス、茶色のウサギ、ヘビを良く見かけます。ウサギぐらいの大きさのかなり太い尻尾に茶と白の混じったタヌキかイタチかアナグマらしいものを太郎杉あたりで見かけることがあります。また、蓮池周辺では今年気付いたのですがハグロトンボを何度も見かけました。5種類～7種類のトンボが棲んでいることがわかりました。そのことから、もしかすれば、ホタルも生息している可能性がありますので、できればホタルの出現時期に蓮池周辺に限ってでも、夜間開放してはいかがでしょうか。市内にホタルの棲むところがあり、植物園はますます市民の憩いの場所となるのではないのでしょうか。夜間開放にあたっては、周辺に街灯も必要になってくるでしょう。無料とするか、有料とするかは別ですが、今年の菊と紅葉まつりでの夜間開放ではその出入り人数は相当数だったと伺っています。【60代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>植物園は、昭和49年からの三の丸整備事業および昭和54年からの都市緑化植物園事業により整備して、昭和63年に開園しました。園内は23ゾーンに約1,500種12万4000本の樹木や草木等を植栽しています。</p> <p>ご提案のホタル観賞に伴う植物園の夜間開放については、夜間来園者の安全性や貴重な植物の保護等を考慮する必要があることや、常夜灯の増設、管理職員の配置を検討する必要もあり、現時点では難しいものと考えています。</p> <p>しかし、植物園内のホタル棲息の実態は、今後十分な調査をするとともに、一定の棲息が確認できた場合は、植物園の魅力向上の一環として夜間開放も研究をしていきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。</p> <p>なお、弘前公園内蓮池南側の水芭蕉池では、近年ホタルの棲息を確認しています。また、「弥生いこいの広場」、「こどもの森」では、『夜の観察会・ホタルをさがそう!』のイベントを毎年6月下旬から7月中旬かけて開催しており、様々な自生するホタルを観ることができますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【公園緑地課】（平成23年12月19日回答）</p>

20. まつりの人出の算出方法がいい加減なのではないか（1）…

<p>提案 内容</p>	<p>2008年の県内観光客入り込み数は4639万4000人であると新聞に載っていました。その内県外客は1276万7000人とあります。とするならば、日本の人口の3分の1以上の人が青森県を観光したことになる。また、県外からも日本の人口の約1割の人が観光に来たことになる。これは物凄いことであり、青森県は格段に潤っているはずですよ。</p> <p>さらに、県外客を差し引いた県内客は3362万7000人となり、青森県の人が年間で24回以上観光したことになるのです。ちなみに、入り込み客数のトップ3は祭り関係で、(1)青森ねぶたまつりが319万人、(2)弘前さくらまつりが218万人、(3)弘前ねぶたまつりが169万人とある。(1)～(3)の合計が706万人なのに、年間の4639万人とはあまりにも差がありすぎる。他にどんなイベントで観光し、4639万人になるのでしょうか。</p> <p>つまり、これらの数字はデタラメで、『いい加減』だということです。</p> <p>今年の弘前ねぶたまつり『初日』の人出が35万人とありました。私が平成8年に弘前に来たころは、決まったように毎年25万人でしたが、八戸新幹線開業で一気に37万人、39万人と増え、ここ数年は35万人で推移していました。</p> <p>弘前の人口は18万3000人くらいです。この倍に近い人はいったいどこから来るのでしょうか。八戸新幹線効果と称したこともありましたが、弘前ねぶた祭りには県外客はあまりいません。ほとんど大半が地元の人です。</p> <p>そもそも、あの土手町という『うつわ』の中に35万人もの人が入り得るのでしょうか。東京ドームの観客席よりやや面積が小さいのです。ドームを展開すると土手町の距離にはおよばないが、ドームの観客席下段から上段までは道路幅の倍くらいあるのです。そのドームが満員で5万人です。土手町は道路も含めて埋め尽くしても5万人は無理だと思うが、いかがでしょうか。</p> <p>別の見方をしてみます。</p> <p>土手町の道路の両側沿道1メートル間に、仮に平均20人が入れたとしても（実際には12人前後）、桜大通りからパークホテルまで約1,000メートルですから2万人です。多目に見ても2万人なのです。</p> <p>このように、祭りの人出を多目に発表するということはあり得るのですが、青森県の場合は極端すぎるのです。ねぶた、ねぶた、さくらまつり、雪燈籠まつり等々青森県の祭りの人出は全てデタラメである。小さい数字の一桁違いは大したことはありません。でも、大きな数字の一桁違いは大変なことになるという事を実感してほしいものである。</p> <p>また、報道関係者も『主催者発表』というだけで、事実を確認せずに報道するというのもいかがなものか。</p> <p>いずれにしても青森県は『いい加減』なのである。 <span style="float: right;">【男性】</span></p>
<p>回答</p>	<p>弘前市のまつりの人出については、野外ということもあり、屋内施設への入場と違い、出入りを管理できないことから、推計による人出の確認とせざるを得ないのが実情です。推計の方法については、各自治体でそれぞれ独自の方法で推計していることと思いますが、本市の場合は、現在のところ、まつり会場の人の混み様や天気の状態等をみながら、前年の数値と比較し、担当課において、人出を推計しています。</p> <p>ご意見にありました、あまりにも推計値が大きすぎるのではないかという点については、日本観光協会が発表している人出推計のガイドライン等もあることから、今後、ほかの自治体や団体等の推計方法を参考にし、研究していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成23年12月27日回答）</p>

2 1. ジョッパルのテナントに市民の声を反映させては…

<p>提案 内容</p>	<p>元ジョッパルの建物を娯楽施設にする件について どんなジャンルの店を入れてほしいか市民の声を聞いてみてはどうでしょうか。市民が求めている店を入れることによって赤字にならないと思います。 【10代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前駅前地区再開発ビル（旧ジョッパル）は、市内の民間事業者が平成 25 年春のオープンを目指して、現在、テナントの誘致や改修工事の設計などの業務を進めています。</p> <p>昨年 11 月に発表された事業計画概要によりますと、多様な機能を兼ね備えた「時間消費型」の複合商業施設として、ビルの再生を図るものであり、中心市街地に不足している業種・業態を中心に構成され、幅広い世代のニーズに対応できるような計画内容となっています。</p> <p>また、市では民間主導による再生を支援することを目的に、「弘前駅前地区再開発ビル再生検討事業」として、専門家によるマーケティング調査や、地元消費者ニーズのアンケート調査などを平成 22 年度に実施しており、今回の事業者を含む複数の者に対して、その調査結果を提供してきました。</p> <p>今回の再生事業は、民間の事業であることから、店舗構成などに、直接市民の意見を反映させることは、難しいものと考えますが、前述の市が実施した調査結果も参考にしながら、テナントの誘致を行っていくとのことであり、弘前の玄関口である駅前・大町地区にふさわしい、多くのかたがたに愛され、賑わいのある複合商業施設として再生されるよう、市としても大いに期待しています。</p> <p>なお、現在市では、事業者からの要望を受け、駅前市民ホールなど市の施設の取り扱いや、建物の公共的な利活用について検討しています。</p> <p>今後、市民の利便性向上につながるような公共的施設・機能を幅広く検討し、市民の意見を聴いたうえで、利活用のあり方をまとめていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【商工労政課】（平成 24 年 1 月 10 日回答）</p>

2 2. まつりの人出の計算方法がいい加減なのではないか（2）…

<p>提案 内容</p>	<p>『祭りの人出について回答をいたします』というから、内容に期待を寄せてみました がガッカリです。全く回答になっていません。只々言い訳がましいだけです。</p> <p>『弘前市のまつりの人出については、野外という…推計による人出の確認とせざるを得ない…』</p> <p>当然です。弘前市に限らず国内外、各都道府県、各市町村どこにおいても野外の場合は推計で確認するというのは当たり前のことです。常識です。</p> <p>推計の方法についても、『日本観光協会が発表している人出推計のガイドライン等（どのようなものか知りませんが）』もありながら、なぜ各自治体でそれぞれ独自の方法で推計するのでしょうか。また、独自の方法で推計しているかもしれない『ほかの自治体や団体等の推計方法を参考にする』とあるが、よその独自のものが弘前の参考になるのでしょうか。</p> <p>『推計値が大きすぎるのではないかという点については…研究したい』とあるが、推計値が大きすぎているという事が、私が提案した説明内容では理解できていなかったのでしょうか。推計値を出すのに、何をどのように研究しようというのでしょうか。あくまでも“推計値”なのだから、ある程度の近似値を出せばいいと思います。でなければ「大勢の人で賑わいました」という表現で充分だと思います。1 万人位のものを 35 万人などと表現するよりはずっとましです。なぜ数値にこだわるのでしょうか。数値で</p>
------------------	---

表現しようとするから段々見栄を張って値が大きくなっていくのです。

『天気の状態を見ながら、前年の数値と比較し…推計…』天気が『人出』に影響を及ぼすことは考えられますが、推計することには全く関係ありません。あまり人が出ていなくても、天気がいいから多く推計するというのでしょうか。考え方が間違っています。また、前年の数値が間違っていたら参考になりません。『ねぶたまつり』がいい例です。長年デタラメな数値を発表してきたのだから。あくまでも、その時々のお見栄を見て推計すべきだと思いますが。

『うつわ』の大きさは決まっています。過去に、25万人からいきなり37万、39万人と推計値を増やしましたが、どのような判断によるものなのか皆目見当がつきません。所詮、1.5万人位しか入れないのです。

『青森ねぶたまつり』の『人出』トータル319万人という推計値も大きすぎるという事です。多目に見てもトータルで100万人位です。

『弘前さくらまつり』を思い出してください。部分的には大変な混雑ですが、写真の混雑状況から想像して、一日に30万人とか45万人の『人出』が考えられますか。私の期間中の『人出』の推計値は、こちら100万人くらいです。

さくらまつりの『人手』を推計するのは、人が動いているので判断するのは難しいと思いますが、ねぶたまつりとかねぶたまつりの場合、人は動いていません。ある区間(例えば1メートルとか2メートル間)の人数を想定できれば推計するのはたやすいとおもうのですが。“研究”等と大げさなことは必要ありません。

いずれにしても、青森県の『まつりの人出』は『いい加減』です。

ついでだから、ここで他の異常例についても説明します。

今年もまた雪燈籠まつりが始まります。去年は4日間で30万人の人出でした。テレビで開会式の様子が放映され、「大勢の人でにぎわいました」とアナウンスされていましたが、画面では人影はまばらです。4日間を通して公園の中に入るのはほとんど地元の人です。30万人ということは弘前の人全員が約1.6回行った計算になりますが、考えられますか。私はタクシーの乗務員をしていました。公園の周りを走って良く見えています。『人出』の数がねぶたまつり同様に一桁多いのです。

さらにもう一件異常例について説明します。

さくらまつりで、過去に45万人/日の人出というのがありました。地元の人の中には歩いて行った人もいたと思いますが、大まかな計算で説明します。

観光バスは多いときでも100台/日位です。駐車するところがありませんが、仮に200台来たとしても1台50人として1万人です。実際には有り得ないことですが、4万人が電車で来たとします。中には駅から公園まで歩く人もいるかもしれませんが、これをタクシーおよびバスでピストン輸送します。朝から晩まで輸送しようとしても、公園までの渋滞もあるからとてもとても輸送しきれないものではありません。残り40万人が車で来たとします。仮に5人/台としても8万台です。駐車場はトータルしても1万台分ありません。4~5回入れ替えたとしても、とてもじゃないが駐車しきれません。

ここでもう一度記述しますが、昨年、仙台で行われた震災後初めての『東北祭り』もかなりの『人出』だったようですが、それでも十数万人です。

弘前さくらまつりの場合は、『博多どんたく祭り』に負けまいとおお見栄を張っているとしか思えないのですが。

【男性】



回答	<p>まつりの推計方法については、日本観光振興協会（当時は日本観光協会）のガイドラインによりますと、「一定面積の最盛期の利用者×回転数×全体の面積÷一定面積」となっており、基本的には、まつり会場に最盛期でどれだけのお客様がいるか、何回転するかが基準となっています。</p> <p>このガイドラインは、1996年に発表されたものですが、このガイドラインを採用するかしないかは各自治体の判断であることから、本市のようにそれ以前からの独自の推計方法を引き続き採用しているところもあると思います。</p> <p>本市の野外のまつりは、前回回答のとおり、まつり会場の推計時点までの混み具合やそれ以降の天気の状態等をみながら前年の状況、数値と比較し、その日の人出として推計しています。よって、一日を通しての延べ人数の推計であり、天気の状態等を考慮することは必要であると考えています。</p> <p>また、ねぶたまつりについても、まつりの時間帯全体を通して観覧するお客様もいれば、途中で帰るかた、途中からおいでになるかたもいらっしゃいますので、天気や曜日等も考慮する必要があると考えています。</p> <p>今後については、日本観光振興協会のガイドラインを始め他自治体等の推計方法を参考に、天気や曜日などの要因も加味し、本市の推計方法を検討していきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成24年2月22日回答）</p>
----	---

### 23. たか丸くんの家族を登場させては…

提案内容	<p>今後のたか丸くんについて。</p> <p>今年から、たか丸くんは弘前市のマスコットキャラクターとしてさらに全国へ弘前の魅力を伝えるために活動しています。今後、たか丸くんが長く本市の愛されるキャラクターになるために提案があります。たか丸くんは、本市の特別市民ですし、男の子から成長して大人になります。そうすると家族ができます。たか丸くんの奥さん的なお姫様キャラクターを登場させ、たか丸くんと結婚というのが一つの話題になると思います。そのお姫様は桜とかりんごとか弘前をイメージしたキャラクターがいいのではないかと思います。ゆくゆくはたか丸くんと奥さんのお姫様キャラクターが二人一緒に活動して弘前の魅力を広く伝えるといいと思います。さらに二人の間に子どもができ、このキャラクターも弘前にちなんだものイメージしたもので、将来的にたか丸くんとたか丸くんの奥さんのお姫様キャラクター、その子どものキャラクターが家族みんなで弘前の魅力を伝えていくというようにするとたか丸くんは長く愛されると思います。どうでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【40代・男性】</p>
回答	<p>このたびは、弘前市マスコットキャラクター「たか丸くん」についてご提案いただきありがとうございます。弘前市マスコットキャラクターとなったことで、公式ウェブサイトも新たに開設し、今後も弘前市のPR活動を続けていくことになりました。</p> <p>さて、「たか丸くん」の奥さんと子どもについてですが、弘前城築城400年祭終了後の新たな話題作りとして、ご提案いただいたご意見を参考に、ますます市民および観光客の皆様に愛されるキャラクターとなっていくよう検討させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">【弘前城築城400年祭推進室】（平成24年2月1日回答）</p>

### 24. 観光施設の案内をもっと細かくしては…

提案内容	<p>市役所周辺の観光建物があるが、案内がなくて、ウロウロしました。もうすこし案内を細かにしたらどうですか。</p> <p>冬の寒い中、グルグル廻り身体が縮こまりました。</p> <p style="text-align: right;">【60代・男性】</p>
------	--

回答	<p>この度は、観光施設への案内についてご不便をおかけして、申し訳ありませんでした。弘前市役所周辺には、藤田記念庭園や弘前市立観光館、追手門広場内に旧弘前市立図書館、旧東奥義塾外人教師館、ミニチュア建造物群などがあり、市内街歩きの観光スポットとなっています。</p> <p>案内表示については、弘前地方裁判所前に総合観光案内板と案内標識、市立観光館前市役所側に周辺の観光案内板と案内標識、市役所前庭と市民会館入口に案内標識が設置されており、裁判所前から藤田記念庭園までの県道3号弘前・嶽・鱒ヶ沢線にはオーバーハング式の大型サインナビゲーション標識が設置されています。</p> <p>市役所周辺については、弘前公園の外堀や植えられている桜、古くからの洋館など写真の撮影ポイントとなっている場所も多いことから、弘前公園の景観や建物の外観等に影響しない程度に設置しています。</p> <p>今後は、観光パンフレット等による観光案内を充実させ、お客様が迷わずに観光スポットを巡り、街歩き観光を楽しんでいただけるよう努めていきます。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成24年3月23日回答）</p>
----	---

◆安全・生活環境

1. 信号機を感应式ではなく連動式にしてほしい…

<p>提案内容</p>	<p>神田2丁目の信号機AとBを感应式ではなく、連動式にしてほしい。A信号は優先道路ではない方の道路に夜間以外はほぼ必ず車が止まるため、感应式にする意義が感じられない。また、B信号が青になって数秒後にA信号が赤になってしまう。2つの信号機の距離は短いため、先にB信号を通過後、すぐにA信号で停まらなくてはいけない。</p> <p>これはエコロジーを推進する上ではかなり救命的ではないでしょうか。また、信号機の件について、青森県警の標識ボックスのお問い合わせをクリックすると404エラーが発生します。直していただくようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【10代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>ご提案の内容について、弘前警察署交通2課に問い合わせたところ、信号機は常に変化する交通流により設定しているため、現段階では要望に添えないとの回答でした。内容を詳しく知りたい場合は、直接弘前警察署交通2課へ問い合わせさせていただきたいとのことでした。</p> <p>また、標識ボックスのエラーが続く場合は、青森県警察本部の方へ、直接お問合せさせていただきたいとのことでしたので、よろしく願います。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成23年5月12日回答）</p>

2. 災害時の情報収集先としてコミュニティFMの周知徹底をしてほしい…

<p>提案内容</p>	<p>市民、特に転入してきたばかりの学生、留学生、転勤族の方々に、災害時の情報収集先として、コミュニティFMアップルウェブについて周知するよう徹底してほしい。観光客にも同様に。</p> <p style="text-align: right;">【30代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>○市民への対応・・・7月に完成する市民便利帳「くらし弘前」を毎戸に配布し周知を図ります。市民便利帳では、災害時にはコミュニティFMアップルウェブから情報を収集するよう紹介します。</p> <p>○学生、留学生への対応・・・一般の学生については、災害時にはアップルウェブから情報を収集するよう、各大学のホームページへの掲載を依頼するほか、各大学の各学部事務局や学生寮へ周知用のチラシの掲示を依頼します。留学生に関しては、弘前大学留学生課や留学生が多く居住している弘前大学国際交流会館へ周知用のチラシの掲示を依頼します。</p> <p>○転勤族の方への対応・・・市民便利帳を市民課へ転入手続きに来た方へ配布し、周知を図ります。</p> <p>○観光客への対応・・・弘前観光コンベンション協会で作成している「ひろさきガイドマップ」（観光客向けパンフレット）に、災害時にはアップルウェブから情報を収集する旨の掲載を依頼し、周知を図っていきます。市とアップルウェブは、「災害時における放送に関する協定」を結び、日頃から体制をしっかりと整え不測の事態に備えています。</p> <p>○その他すべての方を対象に、市の広報紙、ホームページ、メールマガジン、携帯サイト、ツイッター、アップルウェブなどを通じて、災害時にはアップルウェブから情報を収集するよう周知を図っていきます。</p> <p style="text-align: right;">【広報広聴課・観光物産課】（平成23年5月17日回答）</p>

### 3. ゴミ焼却熱の再利用について…

<p>提案内容</p>	<p>市役所で燃やせるゴミを燃やしていただいています、その時に出る熱はどのように活用していらっしゃるのでしょうか。</p> <p>もしも、火力発電のように燃やした熱を利用できるのであれば、農家の人たちが困っているわらを田んぼから（無料）運んできてもらって、その熱を利用するというのはいかがでしょうか。新聞で読んだのですが、「火力発電には多大な燃料が必要である」と書いてあったので、燃やせるゴミを燃やして出た熱は発電として活用できるように、結びつけて考えて見てはいかがでしょうか。</p> <p>昔、今は死んだ父親が、建設会社をしていた時に、住宅を壊したりして出た廃材をストーブみたいな物をたいて、水を温めて、事務所にあるパイプにお湯を循環させて部屋を温めていたので、冬はポカポカ、あたたかかったです。 【40代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>弘前地区環境整備事務組合が運営する弘前地区環境整備センターと南部清掃工場の焼却処理施設は、弘前市を含む6市町村の家庭や事業者から排出される一般廃棄物を焼却しています。弘前地区環境整備センターでは、施設の運転に多くの電力を消費することから、経費の節減と石油エネルギーの消費を少なくするため、ごみ発電を実施しています。これによって、施設内で消費される電力を補填すると共に、機器の稼働状況により余剰電力が発生した場合は電力会社に売電をしています。このほか、蒸気はプラントを効率よく運転するための熱源や施設内の冷暖房にも利用されています。一方、南部清掃工場では、ごみの焼却余熱を利用して高温水（約130℃）を発生させ、その高温水の熱を隣地にある温水プールに供給しています。</p> <p>このように、ごみ処理施設を維持管理している弘前地区環境整備事務組合では、ごみの焼却によって発生した熱を可能な限り有効利用していますが、これらの施設は弘前市を含む6市町村の家庭や事業者から排出される一般廃棄物を焼却するための施設であり、その排出されるごみ量を基にした施設規模となっています。そのため、農作業で排出される稲わら等については、当該施設で焼却処理するものに含まれず、残念ながらご提案のように稲わらを利用した熱利用はできない状況にあります。 【環境保全課】</p> <p>稲わらについては、毎年、秋に稲わらの焼却による煙害が問題となっていますが、これは、生産農家の高齢化や後継者不足による労働力不足により、稲わらを鋤き込みすることができなかつたり、敷きわらとして活用することができない生産者が、やむを得ず稲わらを焼却していることが主な原因となっています。ご提案の「田んぼから運んできてもらって」ということでありますが、生産農家が労働力不足に陥っている状況にあつては、農家自らが稲わらを無料で運ぶことは困難であること、また、農家以外の者が運ぶことについては、多額の経費を要することとなるという課題がありますが、今後、県とも協議しながら、どのような対応策があるか、検討したいと考えています。</p> <p>【農政課】（平成23年5月30日回答）</p>

### 4. 井戸の維持への補助金の創設を…

<p>提案内容</p>	<p>震災後、被災地では、水道施設の損壊等で生活用水の不足、また、都市ガス施設の損壊で食事にも満足に作れない等の報道がありました。我が家には、昔から井戸があり、水道水のほか井戸水も利用してきました。以前には、水不足があり、近所へ生活用水として井戸水を提供したこともありました。しかし、百年以上も前の井戸で補修が必要です。 【40代・男性】</p>
-------------	---

回答	<p>一般飲料用井戸に関しては、青森県の指導により、衛生確保の観点から年1回の水質検査が義務付けられており、設置者に適正な管理をお願いしています。ご提案のありました井戸の普及のための補助制度ですが、井戸等の私有財産は自己管理が原則となっており、井戸水等の大量使用による地盤沈下の可能性も考えられることから、一般飲料用井戸の普及は検討していませんので、ご理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【環境保全課】（平成23年6月20日回答）</p>
----	--

#### 5. 交通マナーの指導徹底を…

提案内容	<p>自転車の無灯火は本当に自動車からは怖いものです。指導の徹底をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【20代・男性】</p>
回答	<p>自転車の無灯火走行は非常に危険な行為であると認識しています。市では、毎年、市内の中学生に自転車の交通ルールのパンフレットを配布しているほか、弘前市周辺の高등학교で構成する生徒指導協議会の席において、生徒さんへの自転車の安全指導をお願いしています。しかし、残念ながら、ご指摘のような行為がなくなるのが現状です。引き続き関係機関とも連携し、交通安全指導の徹底をお願いしながら、さらなる意識啓発に努めていきます。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成23年7月14日回答）</p>

#### 6. 駅前有料駐輪場の定期券を安くしてほしい…

提案内容	<p>駅前地下駐輪場の定期券が高いと思います。高校へ入学したために利用し始めましたが今のところ1カ月3,000円、3カ月5,000円となっている料金設定は、JRの往復380円の区間の定期券が約1万円だということを考えると高すぎると思います。1カ月2,000円、3カ月3,000円位が妥当ではないでしょうか？検討をお願いします。【10代・男性】</p>
回答	<p>弘前駅中央口付近は、昭和59年頃から、昼夜を問わず自転車が多数放置され、歩行者の通行や車両からの荷下ろしなどに支障が生じ、当市の大きな問題となっていました。このため、市では、放置自転車対策について、弘前駅中央口付近には駐輪場を確保するだけの十分な土地が確保できないことや、観光都市弘前市の玄関口であり、景観上も考慮した施設でなければならないことなど、様々な角度から検討した結果、「地下式駐輪場」を設置するとともに、弘前駅周辺を自転車等の放置禁止区域に指定しています。</p> <p>このような地下駐輪場の設置の経緯、並びに、犯罪防止の観点から有人による施設管理としたことから、その維持管理費用の一部について、利用者に負担をお願いしています。中央口駐輪場は年中無休で、営業時間は午前6時30分から午後10時40分までで、職員3名が2交替制で対応しており、この運営に要する経費のほか、光熱経費、施設を安全にご利用いただくための維持管理費など多額の経費を必要としています。現状では、ご提案の利用料金値下げは、困難ですので、ご理解をお願いします。</p> <p>なお、城東口側には、無料の城東口駐輪場があります。こちらは24時間使用できますが、無人のため盗難被害が発生しています。被害にあっても市では責任を負うことができませんので、ご利用されるときはツーロックなど、より一層の盗難防止対策をしたうえでのご利用をお勧めします。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成23年7月14日回答）</p>

7. 住宅街でのバーベキューの規制を…

<p>提案内容</p>	<p>狭い敷地や住宅密集地でのバーベキューの自粛を提案します。町内でもバーベキューをするお宅を見かける時期になりました。我が家でも子供達が喜ぶので去年まではしていましたが、今年は敷地内ではしないことを決めました。理由は決して広いとはいえない庭であり、そこで煙や臭いを発することでご近所さんへの影響を考えたからです。バーベキューは花火祭りの日や週末に行うことが多かったのですが、それは他のお宅も同じで、行う日が集中しているように思えます。洗濯物を外に干している方がいれば声をかけていましたが、取りこまれるかたと取りこまれないかたと対応はまちまちです。</p> <p>洗濯物を室内で干す→室内の湿度上昇、煙や臭いで窓を閉める→室内の気温上昇、どちらも扇風機やエアコン使用等で電力使用につながると考えます。特に狭い敷地でのバーベキューはご近所さんへの影響は避けられません。敷地内ではなく、公共の場、海や山等の広い場所で行う機会を増やす等の配慮で、一般家庭の使用電力を抑えることへもつながると思います。また、家庭での節電は生活習慣等でまちまちだと思いますが、街灯があり、比較的通りが明るい地域であれば、門燈を消すことは共通してできる節電ではないでしょうか。誰かがやれば良い。自分が快適に過ごせれば良い。ではなく、一人ひとりが意識して、節電に取り組む弘前市であって欲しいと願います。 【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>私有地におけるバーベキューについて、市では規制していませんが、住宅密集地におけるバーベキューは、近隣への煙等の影響もあると考えられますので、各家庭において、近隣へ配慮した余暇の過ごし方が求められているものと思っています。</p> <p>【環境保全課】（平成 23 年 7 月 21 日回答）</p>

8. 駅前駐輪場の人員削減、節電について…

<p>提案内容</p>	<p>駅前駐輪場では警備員 3 人の 2 交代制をとっているとのことですが、ピークタイム(朝 7:00~9:00、夕方 16:00~19:00) 以外は警備員は 2 人でもいいんじゃないでしょうか？また、光熱費がかかるとのことでしたが、節電したらどうでしょうか。</p> <p>毎朝利用すれば駐輪場全体がギリッと冷えています。ここ最近 15 パーセント節電令が発令されているにもかかわらず節電は市にはそんなこと一切関係なしですか？公共機関だからいいんですか？冷房を抑え、蛍光灯のつける数を減らし、閑散時間帯の警備員の数を減らせば少しでも経費を抑えられるのではないのでしょうか？</p> <p>とにかく、値段とサービスの割りに合わない定期の金額の改正をすこしでも検討してほしい。いや、実行してほしい。そこまで経費を削減できないのでしたら無人の機械式駐輪場に変えたらどうですか？ 【10 代・男性】</p>
-------------	---

回答	<p>はじめに、警備員 3 人の 2 交代制についてですが、警備員は地下駐輪場での業務のほか、弘前駅の中央口および城東口にある市営駐車場の警備及び料金回収並びに城東口駐輪場の警備巡回も行っており、業務のスムーズな遂行および防犯対策のため、3 人は必要であると考えています。</p> <p>次に、節電についてですが、ご指摘の冷房は使用していません。朝に冷えて感じるのは、駐輪場が地下ということもあり湿度が高いため、市民の皆様からお預かりしている自転車等が湿気により錆び付いたり、かごに入れておいたものに水滴が付着し痛んだりしないように、排気装置により湿気を外に排出しているため涼しく感じられるのだと思われまます。また、駐輪場および駐車場の照明は、既に蛍光灯を間引くなどして節電対策を実施しています。値段とサービスが割に合わないというご指摘に関しては、駐輪場を利用される皆様が気持ちよく利用していただけるよう努力してまいりますので、ご理解をお願いします。なお、無人の機械式駐輪場については防犯上の観点から実施は難しいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成 23 年 7 月 25 日回答）</p>
----	--

### 9. 信号のスクランブル化は可能か…

提案内容	<p>登下校時には、みどりのおばさんが誘導してくれるところも見受けられます。しかし、全部の箇所という訳にもいかないのが現状ですよね？そこで、車と歩道の信号の時差はできないのか。学校周辺でもいいので、ご対応していただけないでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【30 代・女性】</p>
回答	<p>信号機の設置および管理等の交通規制については、各警察署が受けた要望等を公安委員会へ上申し青森県公安委員会が決定することとなっています。ご提案の内容を弘前警察署交通第二課規制係へ伝えたところ、「今回ご提案の内容だけでは、ご要望の箇所の特定が難しいため、回答は控えさせていただきます。」という回答でしたので、直接、弘前警察署交通第二課規制係へご相談するか、弘前警察署のホームページまたは青森県警察のホームページをご利用いただき、ご相談されるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成 23 年 7 月 20 日回答）</p>

### 10. 交通マナーの指導徹底を…

提案内容	<p>運転をしていて毎回感じるのが運転マナーの悪いドライバーが多いことです。事故現場もよく目にします。市役所前の横断歩道でひかれそうになってる観光客もよくみまます。なんとか改善できないかと警察にも相談しましたが進展なく・・・。</p> <p>ここで提案なのですが、せめてお城の近辺だけでもボランティアをつのり、安心して観光を楽しんでもらえるように交通整理をするのはいかがでしょうか？せっかくの素敵な弘前市を安心して観光客に楽しんでもらいたいです。</p> <p>私自身も小さい子供がいるので、心から交通マナーの向上を願います。【20 代・女性】</p>
------	--

回答	<p>市では、「市民一人ひとりに交通安全意識の高揚と交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、市民一体となって暴走行為をさせない環境づくりに向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図る」ことを目的に、弘前警察署をはじめ弘前交通安全協会など、57の関係機関・団体で弘前市交通安全対策連絡会を組織しています。</p> <p>当連絡会では、春の交通安全パレードや季節ごとの街頭啓発を実施し、市民に交通安全意識の高揚を図っているほか、関係機関や団体においては職場や地域での交通事故防止活動も実施しています。</p> <p>ボランティアによる交通整理についてですが、毎年4月、7月、9月および12月に実施される交通安全運動期間中は、弘前交通安全協会交通指導隊、弘前交通安全協会各支部、弘前市町会連合会交通安全委員会などのかたがたが通学路や交差点で児童の安全確保を中心とした活動を実施しています。また、「弘前さくらまつり」などのイベント時には、弘前交通安全協会交通指導隊員が街頭監視や交通誘導の活動を行っています。</p> <p>ご提案のありました、弘前公園周辺の交通整理のボランティアについては、「弘前さくらまつり」、「菊ともみじまつり」および交通安全運動期間中に、弘前交通安全協会交通指導隊員および弘前交通安全協会各支部会員が交通整理を実施していることから、弘前交通安全協会を通じて、弘前交通安全協会交通指導隊および弘前交通安全協会各支部等において通年での実施が可能か確認していただいたところ、現在ボランティアで交通指導をしているかた達は、それぞれ仕事を持っており、今以上のボランティア活動は難しいとのことでした。</p> <p>しかしながら、ご提案にもありますとおり、歩行者優先を守らないなど、運転マナーの悪いドライバーもいますので、市では、警察や関係団体との連携を強化し、交通ルールの遵守とマナーの向上に向けて、引き続き広報活動や啓発活動を推進してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成24年1月6日回答）</p>
----	---

11. 車用の信号にカウントダウンをつけてはどうか…

提案内容	<p>信号機について提案です。</p> <p>一部区間で歩行者用信号機にカウントダウンされる表示が付いていますが、同じような物を車両用信号機にも取り付けることはできないのでしょうか。</p> <p>素人なので費用や実物の有無などについては無知ですが、冬場になると急に変わる信号で急ブレーキや信号無視が起きています。</p> <p>もしもカウントダウン表示があれば、安心して停止することができるのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【30代・男性】</p>
回答	<p>信号機についての所管である、弘前警察署交通第二課規制係に、カウントダウン表示の設置について確認いたしました。</p> <p>その結果、現在でも黄信号での交差点進入や青信号に変わる直前に進入するなどの交通違反があり、カウントダウン表示を設置しても、「まだ時間があるから大丈夫」、「そろそろ青になるから発進する」などの違反行為が十分に予測されることから、カウントダウン表示の信号機設置は考えていないとの回答でしたので、ご理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【市民生活課】（平成24年1月12日回答）</p>



12. ゴミ捨て場周辺に活性炭などを置いてみては…

<p>提案内容</p>	<p>ゴミに対してカラスやネコといった動物があさって生ゴミをつついてはいるようですが、ネットをかぶせるといったものの他に、活性炭を置くなどして臭いも少なくするというのはどうでしょうか。 【20代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>カラスは、哺乳類と比較して嗅覚が発達していない鳥類の中でも特に発達しておらず、おそらく鼻は利かないと言われていました。 それに対し、ネコは他の哺乳類と比較するとそれほど優れている訳ではありませんが、それでもヒトと比較すれば数万から数十万倍の嗅覚を持っていると言われていたため、活性炭を置くなどして臭いを少なくする程度では効果が望めないと思われることから、残念ながら今回は見送らせていただきたいと思います。 現在の対応としては、防鳥ネットの端をごみの下にすることで、カラスやネコは簡単にネットの中に入っていけないことから、市では、黄色防鳥ネットの正しい利用方法として、「ゴミがはみ出ないようにきちんと包んでください」とお願いしているところです。 市でも様々なカラス対策・ごみ対策を検討しておりますので、今後もアイデアがございましたら、ご提案をよろしく願いいたします。 【環境保全課】（平成24年1月12日回答）</p>

13. 太陽光発電の補助金制度の実現を…

<p>提案内容</p>	<p>平成21年度に、「太陽光発電の補助金制度を実施して欲しい」とアイデアポストにありましたが、回答で日照時間が短い日本海側の秋田でも補助金の支援がないとありました。しかし、現在では秋田県でも補助金支援を行っています。再度補助金について考えていただけませんか？また、平成24年度から実施する予定はありますでしょうか？ 【30代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>昨年3月11日に発生した東日本大震災を契機に、災害に強い、自立・分散型の再生可能エネルギーの利用促進が、ますます重要になってきました。 なかでも太陽光発電は市民でも取り組める再生可能エネルギーであり、また平成23年3月に青森県ソーラーのまちづくり推進協議会が策定した「青森県住宅用太陽光発電販売・施工ガイドライン」では、県内においても地域条件に即した適切な施工をすることで、全国平均と遜色ない年間発電量が期待できるとされています。 以上のことを踏まえ、住宅の電源確保の観点から、弘前市では現在、住宅用の太陽光発電設備と蓄電池の補助制度を平成24年度中に導入することを目指して、制度設計を行っているところですので、今しばらくお待ちくださるようお願いいたします。 【環境保全課】（平成24年2月16日回答）</p>

## ◆都市基盤

### 1. 震災による燃料不足、市が交通機関へ援助し料金を安くできないか…

<p>提案内容</p>	<p>燃料切れは深刻な問題です。仕事で夜勤もしているのになかなか公共の交通機関が利用出来ません。しかも料金が高いです。今回の災害で出費もかさんでいます。バス代を安くし、みんなに呼びかければ利用が増えるのではないのでしょうか？公衆電話が無料で使えるなら、市で交通機関へ援助すればガソリンスタンドへ並ぶことも少なくなるのではないのでしょうか？</p> <p style="text-align: right;">【40代・女性】</p>
<p>回答</p>	<p>この度の燃料不足に際し、市では、交通事業者と連携して通常運行の維持に努めながら、市ホームページやツイッター、コミュニティFMなどで公共交通の利用を呼び掛けました。</p> <p>交通事業者からは、自家用車から公共交通へ切り替えたかたによって、普段に比べると利用者が増えたと聞いています。</p> <p>市が交通機関へ援助し運賃を安くすればというご提案ですが、既にバス会社へ多額の補助を実施している中で、更なる補助を行うことは難しいものと考えます。</p> <p>頂戴しましたご意見は、バス会社とも共有し、同様の事態が起こった場合の対応を検討する際の参考とさせていただきますとともに、平常時においても公共交通を利用いただけるよう呼びかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【企画課】（平成23年4月7日）</p>

### 2. 道路の補修と踏切の拡幅について…

<p>提案内容</p>	<p>神田2丁目の通りって舗装の修繕工事をやるんですよね。この通りは舗装自体をし直してほしい。この通りは舗装の傷みがとてもひどく、部分舗装だけでは路面の状況はあまり変わらない。自転車や原付も良く通る場所であり、この路面の状況は凹凸、穴、ひび割れ、継ぎはぎでひどくなっている。部分補修では穴なら直せると思うが、それ以外の傷みには対処できない。時間をかけてもいいので再舗装を断固お願いしたい。</p> <p>また、撫牛子踏切を和徳町の踏切のように道路幅が狭くならない新しい踏切に直してほしい。和徳町の踏切も2年位前に取り替えたばかりであり、設置許可をもらおうと思えばもらえるものと思う。和徳町の踏み切りよりも交通量が非常に多いために、早期に新型の踏み切りに取り替えてほしい。</p> <p style="text-align: right;">【10代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>市道損傷の甚だしい路線等は、順次補修工事を実施していますが、厳しい財政状況下ではなかなか進まないのが現状です。市では、現在、市内全域の市道の補修計画を策定中であり、ご指摘の路線は、準幹線道路として補修計画に組み入れる予定ですが、当面は応急的な対応として、穴埋め及びパッチング補修等による補修となることをご理解いただきたいと思います。</p> <p>撫牛子踏切の拡幅の件ですが、この踏切がある道路は県が管理している県道であるため、ご面倒でも直接県（中南地域県民局地域整備部）へ情報提供をしていただければと思います。</p> <p style="text-align: right;">【道路維持課】（平成23年5月10日回答）</p>

### 3. 駅前の外観について…

<p>提案内容</p>	<p>駅を出て、まん前にマンションがそびえているんですが、駐車場の白い壁にねぶたの絵をかいたら、駅からおりた人に「弘前に帰って来た」って印象を与えられるんじゃないかと思う。</p> <p style="text-align: right;">【女性】</p>
-------------	---

回答	<p>非常に面白いアイデアと思われますので、検討させていただきたいと思います。</p> <p>なお、ご提案の検討にあたっては、建物所有者の同意が前提となりますが、マンションの場合、所有者の数が多く、その同意を得ることがなかなか難しいかもしれません。その場合であっても、今回のアイデアを今後の市の施策の参考にさせていただきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【都市計画課】（平成 23 年 5 月 26 日回答）</p>
----	--

#### 4. いかがわしい看板撤去を…

提案内容	<p>子供たちの通学路や学校付近に、いかがわしいホテルや看板などをみかけますが、是非はずしてほしく思います。あちこち引越してありますが、弘前は比較的多いように感じています。</p> <p style="text-align: right;">【女性】</p>
回答	<p>各種看板やはり紙など、屋外で公衆に表示される広告物は、青森県屋外広告物条例により、原則として許可を受けて掲出することになっています。許可の基準は、広告物の素材や大きさ、掲出する場所によって定められていますが、広告物の内容については規制がありません。市では定期的にパトロールを行い、無許可の屋外広告物や道路を不法に占有している物件があった場合は、撤去を行っています。今後もお気づきの点がありましたら、都市計画課までお知らせくださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【都市計画課】（平成 23 年 6 月 3 日回答）</p>

#### 5. JR弘前駅を城下町にふさわしいづくりにできなかったか…

提案内容	<p>前略久しぶりのふる里にきましたが、駅があまりにも変わってしまい残念に思いました。秋田方面よりつがる号に乗り、弘前駅につくまで岩木山をながめ、ホームをおりると「ひろさき～、ひろさき～」のアナウンスをきき、改札をすぐ出るとなつかしかったのに、なぜかエレベーターでのぼり、またエレベーターで下り、いったい何のため？と思いました。城下町なのですから、それにふさわしいアンティークな作りになさったらよかったと思います。城下町文化の落ち着いた町並みであってほしいし、それを目的にお客様が全国から集まってくると思います。苦言すみません。</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
回答	<p>市は、JR 奥羽本線で分断されている東西市街地の連絡性を強化し、一体性の向上と東側地区の都市機能の強化・充実を図るとともに、弘前駅を核とした広域的な交通拠点機能の拡充を図るため、自由通路をはじめとした駅周辺整備事業を実施しました。自由通路の整備に伴い、駅舎や改札口などの JR 施設の集約化や、ホームをつなぐ渡り廊下の機能を考慮し、駅舎の橋上化を図ったものです。このことで特に 1 番ホームを利用される方には、以前と比べて 1 階のホームから 2 階の改札口、さらに 1 階の地上部へと移動にご不便をおかけしますが、整備の趣旨をご理解の上よろしく申し上げます。</p> <p>なお、自由通路の整備にあたっては、施設のバリアフリー化に配慮したほか、「和モダン」をキーワードに、横格子の外壁デザイン、モノトーン仕上げなどで「おごろさ」（重厚さ）を創出し、また、地元工芸素材、技法を組合せた美術工芸版（『弘前な記憶』）を自由通路内部の壁面に設置するなど、城下町の玄関として弘前らしさを醸し出すよう工夫しています。さらに、自由通路中央口には弘前市観光案内所を設け、まちなか情報センター、弘前市立観光館とオンライン接続し、パソコンや液晶ディスプレイにより、一元化された観光情報を発信するなど、広域観光拠点としての機能も担っています。市では新旧や和洋が調和したレトロモダンな街づくりを目指しており、公共施設の整備にあたっては周辺の景観に配慮していきますので、今後とも忌憚のないご意見等をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【都市計画課】（平成 23 年 6 月 6 日回答）</p>

6. 景観計画素案について…

<p>提案 内容</p>	<p>(1) 弘前市の景観づくりを進める上では、単に景観保全をするだけではなく、観光行政面とも連動するべきではないか。</p> <p>(2) 街並みの雰囲気にならず見苦しい選挙用の写真入りの立て看板は即刻撤去してほしい。できないのであれば公表するくらいの方針で取り組むべき。</p> <p>(3) 今後さらに進む高齢化に備えて、中心地に住む高齢者に配慮し、文化施設等知的欲求を満たすことができるハコモノを整備したらどうか。</p> <p>(4) 高い場所から市民や観光客が岩木山を遠望できるように、「弘前タワー」(仮称)を建設したらどうか。</p> <p>(5) 古いものに固執しすぎるわけにもいかないが、本市として、歴史的な資源をこれ以上失わないためにも、都市計画で、開発を促進する区域と伝統を保全する区域を設けるべきではないか。</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>(1) 本市は、岩木山に代表される豊かな自然に囲まれ、弘前公園をはじめ、藩政時代のたたずまいを残す寺院街や伝統的建造物、そして明治・大正期に建築された洋風建築などの歴史的な文化財が数多く残されています。ご指摘のとおり、弘前が持つ資源を保全するだけではなく、独特の魅力を活かした街づくりを進めていくことにより、観光都市・弘前をアピールしていくことは大変重要なことと考えています。なお、景観計画(素案)の策定に当たっては、専門家からなる弘前市景観計画アドバイザー会議や市民による弘前市景観懇談会のほか、市の関係各部署で構成する景観計画策定委員会を組織し、検討してきました。策定委員会は商工観光部長のほか、素案策定の段階で、適宜、庁内各課と意見交換を行い、素案に反映させています。景観計画施行後においても、関係各課に周知を図るとともに、観光担当課などとも連携しながら、景観づくりを進めていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【都市計画課】</p> <p>(2) 常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示される看板類は、青森県屋外広告物条例により、原則として許可を得て表示することとなっています。しかし、選挙運動のための屋外広告物は、公職選挙法が適用され、屋外広告物条例に基づく許可の対象にはなりません。なお、選挙期間外では、政治資金規正法による政治団体がその政治活動のために表示するものは、面積や表示期間などの基準を満たせば、一部の地域に限り、許可を得なくても表示できることとなっています。景観計画に伴い制定することとしている弘前市屋外広告物条例においても、選挙運動のための屋外広告物については、公職選挙法での規制との関係から、許可の対象にできないものと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【都市計画課】</p> <p>(3) 本市では、平成20年に、「弘前市中心市街地活性化基本計画」を策定し、商工会議所やNPO、商店街振興組合などで組織する弘前市中心市街地活性化協議会や関係団体と一体となって、中心市街地の活性化に取り組んでいます。本市の中心市街地には、既に、博物館や図書館・郷土文学館、百石町展示館をはじめとする文化施設や公共施設が多数集積しており、これらの既存ストックを活かしながら取り組みを進めていく方針としています。このようなことから、現段階では、ご提案のありました新たな文化施設の整備計画はありませんが、引き続き、市民のニーズを把握しながら、中心市街地の魅力向上と賑わいの創出に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【商工労政課】</p>

	<p>(4) 景観計画（素案）では、岩木山を弘前の眺望景観のシンボルととらえ、眺望景観保全地区として弘前城本丸と城西大橋からの岩木山、大切にしたい眺めとしては32件の岩木山の眺めを指定しています。市では、これらの既存の眺望景観を弘前ならではの魅力の一つとして、市民や観光客に情報発信するなど、保全・活用していく方向で検討しています。なお、タワーについては、経費も相当かかることが予想されることから、建設は困難であると考えています。【都市計画課】</p> <p>(5) 市では、歴史的風致維持向上計画を策定し、平成22年2月には国からの認定を受け、歴史まちづくりを進めています。計画では、弘前公園を中心とした藩政時代の旧城下町の範囲を重点区域に指定し、歴史的建造物の保存修理等歴史的風致の維持及び向上を図るための施策を重点的に図っていくこととしています。また、市全体のまちづくりのあり方については、今後策定を予定している都市計画マスタープランにおいて検討することとしています。【都市計画課】（平成23年6月27日回答）</p>
--	--

#### 7. 弘前市でもフジテレビを視聴できるようにしてほしい…

<p>提案内容</p>	<p>お隣の秋田県ではTBS系列局がないため、ケーブルテレビを使って配信しています。たとえば、大館市の大館ケーブルテレビではATV、秋田ケーブルテレビではIBCを受信し加入者が見られるようになってきているように、弘前市も市が管理するケーブルテレビを作り、大館市で秋田テレビの電波を受信し、フジテレビ系列局が弘前市でも見られるようにしてほしいです。ちなみに秋田市の秋田ケーブルテレビのTBS系列局受信方法は盛岡市でIBCの電波を受信し、光ケーブルで秋田ケーブルテレビに伝送しています。【20代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>市がケーブルテレビ局を設置するケースとしては、地上デジタル放送の難視聴地域で、見られるべきテレビ放送が見られない状況を解消する、いわゆる情報格差を是正する目的で設置することが基本と考えています。</p> <p>こうしたことから、市がケーブルテレビ局を設置し、放送区域外の一民放テレビ系列局の再送信を市内全域に配信することは情報格差の是正とはいえず、また、多大な初期の設備投資と維持管理費を市民の皆様にご負担いただくという財政的な課題もあります。よって、民設民営方式による開局が望ましいと考えていますので、ご理解をお願いします。【情報政策課】（平成23年7月14日回答）</p>

#### 8. 自転車レーンの設置を…

<p>提案内容</p>	<p>弘前は学生さんの多い街であり自転車利用者がとても多いと思います。今後の道路整備にあたっては歩道の縮小の上で自転車レーンの設置も検討していただきたいです。歩道の幅などは決まりがあるのかも知れませんが、自転車も自動車も笑顔で利用できる街になるとうれしいです。【20代・男性】</p>
-------------	--

回答	<p>ご提案のとおり、歩行者や自転車の事故を防止し安全性を確保するためには、車道、歩道および自転車道を分離することが望ましいです。</p> <p>しかし、既設道路の所定の基準で整備された歩道幅員を縮小することは、歩行者や車いす利用者にとって安全上問題があります。また、新たに自転車レーンを設置することは、用地の確保が必要であるほか、多額の費用が見込まれることから困難な状況です。</p> <p>なお、今後新たに築造する道路整備にあたっては、自転車利用者の安全を図るため、歩行者と自転車が通行できる幅の広い自転車歩行者道の整備、あるいは広い路肩の整備を検討して参りたいと思いますので、ご理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【土木課】(平成 23 年 7 月 14 日回答)</p>
----	--

#### 9. 駐車禁止のロープの隙間を空けて歩道への進入幅確保を…

提案内容	<p>警察署裏の歩道に周辺店舗の利用者の歩道駐車の防止のためにロープを張っているかと思いますが、あのロープの張り方だと自転車や歩行者が歩道に入れなくなってしまっています。ロープとロープの間に歩行者、自転車が入れられる程度の隙間を開けて、歩道への入り口を確保してもらいたいところです。改善をお願いします。 【10代・男性】</p>
回答	<p>車両の違法駐車防止のためのロープが、歩行者や自転車の通行に支障となっているとのことで、大変申し訳ありませんでした。ロープの張り方を調整し、通行人や自転車が通り抜けられる箇所を2カ所から5カ所に増やしました。</p> <p style="text-align: right;">【道路維持課】(平成 23 年 7 月 14 日回答)</p>

#### 10. フジテレビ系列局の早期開局を…

提案内容	<p>青森県内の民放テレビで、第四波のフジテレビ系列局となる「テレビあ・うん」(aun)をデジタル8chで、早く開局してほしい。「いいとも」や「スーパーニュース」も。 【男性】</p>
回答	<p>以前より、青森県内にフジテレビ系列の民放テレビ局が開設され、在京キー局のネットワークが揃うことを、多くの青森県民・弘前市民が願っていることを承知しています。しかし、インターネットの普及などによるテレビ離れ、長引く不況による商業収入の減少など、テレビ局にとっては厳しい環境が続いていることも認識しています。そのため、近年、民放テレビ局の新規開局は全国的にも見当たらず、青森県においても多額の投資を必要とするテレビ局の新設を目指す動きは、現在のところ見られません。市としましても、県内に第4番目の民放テレビ局が開局されることを期待していますが、その実現は非常に難しい状況にあることをご理解ください。</p> <p style="text-align: right;">【情報政策課】(平成 23 年 8 月 24 日回答)</p>

### 1 1. ご当地ナンバーの作成を…

<p>提案 内容</p>	<p>ご当地ナンバーは現在 19 カ所で開催されていますが、現在のところ新規の募集はしていません。以前、弘前（当時の弘前市・岩木町・相馬村）で申請をしましたが登録自動車数が足りず断念しました。前市長の頃には広報ひろさきにご当地ナンバー再申請について提案したかたの意見が掲載されていましたが、登録数のことと新規募集がないため難しいとの回答だったと思います。当初登録数が足りなかった地域でも単独ではなく周辺市町村も含め実現したものもあります。また平泉町や周辺市町村では 9 月 14 日より平泉ナンバー実現のため署名活動を開始したようです。弘前市も 400 年祭開催により県外からも注目される機会が多くなると思うので、単独ではなく周辺市町村に協力してもらい登録数 10 万台を目指す運動をしてもよいと思います。募集をしていないため申請できない場合でも、将来募集があった場合にすぐ申請できる準備をしたほうがいいと思います。 【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>「新たな地域名表示ナンバープレート」、いわゆる「ご当地ナンバー」については、平成 16 年の要望募集時に市として検討しましたが、登録自動車数の基準を満たせなかったために断念し、その後、国においても新たな募集が中断したまま現在に至っています。このたび、国土交通省東北運輸局へ「ご当地ナンバー」の募集再開の見込みなどについて再度確認しましたが、現時点では未定であり、状況に変わりはないとのことでした。なお、弘前市の登録自動車数は、平成 22 年度末時点において 67,029 台ですが、仮に当市と結びつきの強い周辺 7 市町村（黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）と合わせた場合は 109,707 台となり、ご当地ナンバーの登録自動車数の基準である 10 万台を超えます。国にご当地ナンバーの要望募集を再開しない限りは、当地域における導入は難しいものと考えますが、ご当地ナンバーの導入は地域振興や観光振興などの観点から効果が期待できますので、国の動向把握に努めるとともに、周辺市町村などの意見を伺いながら導入について検討していきたいと考えています。 【企画課】（平成 23 年 10 月 13 日回答）</p>

### 1 2. 弘前に来るのに鉄道を利用してもらえば良いのではないか…

<p>提案 内容</p>	<p>十和田観光電鉄線の廃止が確実となり、津軽地方でも鉄道をどうたもつべきかが課題になりつつあります。津軽地方の鉄道網をいかすには「弘前市に鉄道できてもらう」という習慣を津軽地方や秋田県北部の住民にもってもらわなければならないかと思えます。いかががでしょうか。 【30 代・男性】</p>
------------------	--

<p>回答</p>	<p>少子高齢化および自家用自動車の普及により、全国的に鉄道、特に地方鉄道（地方の民間鉄道）の利用者が減少しています。本市には、JR 奥羽本線と弘南鉄道（株）が運行する弘南線（弘前-黒石）、大鰐線（弘前-大鰐）があります。</p> <p>まず、JR 奥羽本線は、青森—弘前—秋田方面における広域的輸送機関としての機能を担っており、特に弘前—新青森間は平成 22 年 12 月に開業した東北新幹線の二次交通機関として、観光客等を輸送する重要な役割を担っています。しかし、川部—青森間が単線であり、観光客等に対する利便性と快適性が低いことから、市では、複線化等による青森—弘前間の高速度の実現、特急列車の充実や車両のクオリティの向上等による奥羽本線の利便性及び快適性の向上について、JR 東日本等に要望を続けています。</p> <p>次に、弘南鉄道（株）の 2 路線は、通勤通学や高齢者を中心とした近郊輸送機関として、日常生活の大切な交通手段となっていますが、先ほど記したとおり、他の地方鉄道会社と同様に、利用者の減少による厳しい経営状況にあります。よって、市では弘南鉄道（株）に対し、国・県・沿線市町村と共に設備整備等に対する費用を補助しているほか、ここ数年での大鰐線の利用客の急激な減少に歯止めを掛けるために、大鰐線利用啓発活動（パンフレットの作成・配布 平成 22 年度）、大鰐線魅力向上事業（トレイン・キャスト（乗務員）の業務委託 平成 22 年度～）を実施して沿線住民の利用の促進と、観光客への周知を図っています。</p> <p>ご提案の通り、日常生活における鉄道の利用促進は、鉄道を維持していく上で必要なことから、その取り組みに努めていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【企画課】（平成 23 年 10 月 17 日回答）</p>
-----------	--

### 1 3. 桜ヶ丘団地へ流雪溝の設置を…

<p>提案内容</p>	<p>桜ヶ丘団地へ流雪溝の設置を強く希望します。毎年の事ながら雪の捨て場所もなく、団地内の車道は何度市の除排雪をしても車の往来すらまともにもできない状態です。まして通学時間などに車道を児童が歩いていると何度となく接触事故寸前の状態です。</p> <p>約 30 年前から桜ヶ丘団地への流雪溝の設置を多方面から要望して来ましたが、歴代の市長は「検討する」「現時点では予定はない」の言葉だけでした。約 30 年という長い期間全く事態が変わっていません。どうすれば、子供の安全を含めた交通や安全確保ができるようになるのでしょうか。この時期になると特に桜ヶ丘住民からの除排雪に対する苦情が市や業者へ、とてつもない数の連絡が入るとも聞きました。</p> <p>市財政も厳しい事は市民として理解しているつもりですが、葛西市長はじめ関係各位にはぜひ桜ヶ丘団地の現状を見ていただきたいと思います。現場を見ること、実際に車で走ってみること、通学時の通行、桜ヶ丘団地の住民に意見を実際に聞いてみることなど、毎年の事とは言え、いつになればこの悲痛の声が届くのでしょうか。【30 代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>流雪溝・消流雪溝整備の可能性を検討する際は、まず水源や十分な水量を確保できるか、使用した水を安全に流せる河川等があるか、水を円滑に流せる水路勾配がとれるかななどを検証し、費用対効果など総合的に勘案し、事業化を判断しています。</p> <p>桜ヶ丘団地の場合、これら検証項目のうち、水源確保が課題となります。近くに土淵川が流れていますが、流雪溝用水として利用するためには、ポンプアップし団地までの導水路を設置する必要があるため、整備費用の面で事業化は難しいと考えています。</p> <p>市では、桜ヶ丘団地の雪の状況や道路事情は十分認識していますが、現状では、安全安心な冬道確保に向け、道路パトロールの強化と、早め早めの除排雪作業により対応したいと考えていますので、ご理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【道路維持課】（平成 24 年 1 月 12 日回答）</p>



14. 奥羽線特急列車増発と普通列車車両増結を…

<p>提案内容</p>	<p>昨年12月の東北新幹線新青森駅開業で奥羽本線を利用して弘前を訪れる観光客等が増加していますが、開業前に比べ青森～弘前間の特急列車が削減され、多くの新幹線利用者が3～4両しかない混雑した普通列車で座れないまま弘前に来ています。これでは弘前を訪れるリピーターをみすみす失ってしまいます。</p> <p>特急列車を新青森駅開業前の9～10往復体制に復活してもらうよう、今後もJR秋田支社に強く要望していただきたい。特急増発が困難ならば、新潟の「快速くびき野」のような青森～弘前間に特急車両を使用した指定席付き快速列車の運行を働きかけて欲しい。普通列車についても6両編成を基本とするよう、奥羽線の快適性向上のための運動を強化するべき。</p> <p style="text-align: right;">【30代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>東北新幹線全線開業から2年目を迎えたことから、市としても、弘前への誘客を増加させるため、観光資源の掘り起し・磨き上げによる、魅力あるまちづくりを進めていくとともに、奥羽本線の利便性・快適性向上は重要な課題であると考えています。</p> <p>よって、市では弘前市アクションプラン2010に、新青森駅からの二次交通の充実を掲げ、県および沿線市町村とともに、JR東日本本社および秋田支社に対して、奥羽本線高速化・機能強化等の要望を続けています。</p> <p>本年度は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東北新幹線へのアクセス等の利便性向上を目指して、新青森駅から弘前方面へのリレ一列車の整備充実並びにクオリティの高い車両のさらなる導入実現について。</li> <li>・奥羽本線は通勤通学者、観光客が利用する基幹的輸送機関であるため、青森弘前間の全線複線化、高速化、運行ダイヤの工夫等による時間短縮、雪害対策の徹底等、利便性のさらなる向上について。</li> </ul> <p>を要望いたしました。</p> <p>また、函館市と連携した広域観光を推進するため、JR北海道本社および函館支社に対し、県などと共に東北新幹線へのアクセス等の利便性向上等について要望しています。</p> <p>通勤通学者と観光客が同乗する列車への苦情は、新聞にも報道されていることから、いただきましたご提案は、来年度の要望内容検討時に参考といたしますので、今後とも、お気付きの点がございましたら、ご提案をお寄せくださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【企画課】（平成24年1月12日回答）</p>

15. フジテレビ系列局のリアルタイム視聴に関するアンケートを実施しては…

<p>提案内容</p>	<p>アイデアポストの中で、フジテレビ系列の視聴に関する内容を拝見致しました。回答の中にインターネットの普及とありますが、たとえば、そのようなブロードバンド経由で家庭へ配信でき、かつ、有料で視聴できうような事は可能なのでしょうか。</p> <p>法律に詳しくないので解りませんが、携帯電話の基地局経由でワンセグ受信できるような環境を整えば、良いと思いますがいかがでしょう。</p> <p>できるかどうかわかりませんが、弘前市内の世帯に対して「フジテレビ系列、テレビ東京系列番組のリアル視聴」について、書面でのアンケート調査などを行って、その回答でご検討いただくというのは、いかがでしょうか。</p> <p>ご一考賜れば幸いです。</p> <p style="text-align: right;">【40代・男性】</p>
-------------	---

<p>回答</p>	<p>現在、ブロードバンドを利用した放送としては、関東圏で地デジ放送の難視聴区域解消のために利用されているケースや、リアルタイムではありませんがオンデマンドによる放送などがあり、放送と通信の融合が進められてきています。</p> <p>質問の、インターネットやワンセグによるリアルタイム放送は技術的には可能と思われますが、実現されていないのが現状です。市としても、あらゆる情報がいつでも、どこでも取得できる環境を望んでいますが、テレビ番組放送配信方法はテレビ局が決定しているため、残念ながら市は関与できない仕組みとなっていることをご理解ください。</p> <p>なお、「フジテレビ系列」「テレビ東京系列」につきましては、前述のオンデマンドによるテレビ番組が配信されており、インターネットに接続されているテレビ、パソコン、携帯電話またはスマートフォン等で無料または有料で視聴できます。</p> <p>アンケートについては、平成 21 年度に実施した「弘前市地域情報化に関するアンケート」に「質問：実現すればよいと思う情報化はどれですか？」があり、その回答項目に「民放テレビの増設」があります。結果は 37.3 パーセントとなっています。</p> <p>(<a href="http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/keikaku/jouhouka/index.html">http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/keikaku/jouhouka/index.html</a>)</p> <p style="text-align: right;">【情報政策課】（平成 24 年 2 月 7 日回答）</p>
-----------	--

◆市 政

1. コミュニティ FM に災害対策の予算を計上できないか…

提案内容	今回の震災時のコミュニティ FM アップルウェーブの活躍を受けて、市の災害対策予算をアップルウェーブにつけることはできないか。 【30代・女性】
回答	市ではコミュニティ FM アップルウェーブと「災害時における放送に関する協定」を結んでおり、災害時には通常番組に優先して災害情報を市民に提供し、災害に伴う被害の軽減を図り、市民生活の安全確保に努める体制をとっています。現在、この協定のための特別な予算措置はしていませんが、「市政みみより情報」及び「行政なんでも情報」のラジオ広報についての委託契約を締結し、そのための予算を計上しています。 【企画課】（平成 23 年 5 月 17 日回答）

2. 危機管理意識が足りない職員の姿に残念…

提案内容	正面玄関の地震関係相談窓口で、女性 2 人が私語を楽しそうに続けている。危機管理が足りず残念。せめて市の防災計画に目を通すなど、パフォーマンスでもいいからやって下さい。情けなさすぎます。結果、私語を慎みその職員の知識になるのではないか。 【30代・女性】
回答	市役所正面玄関入り口では、地震関係相談窓口と義援金の受付を行っていました。その窓口及び受付での職員の勤務態度につきましては、ご指摘の点を踏まえ、改めて公務員としての自覚を持って職責を果たすことを徹底していきます。 【市民生活課・福祉総務課】（平成 23 年 5 月 17 日回答）

3. 被災証明の発行について…

提案内容	<p>東日本大震災の被災者、被災地への弘前市の支援に感謝します。</p> <p>本題に入りますが、このたび、被災者の家族に対して高速道路無料通行について企画課に問い合わせましたところ、青森市の動向を見てから結果を出しますとの事でしたので、あらためて問い合わせたら、弘前市としては証明書の発行はしないとのことでした。なんのために青森市の動向見たのか？青森市の結果を受けてもなぜ弘前市が NO なのか？納得できません。</p> <p>市長を初め行政に携わる皆様が、被災地を見て来たのでしょうか？もしも見ていたのなら、あの惨状を見て被災者、また、その家族の気持ちがわかると思うのですが…この結果は血も涙もない結果です！！</p> <p>わたしは息子が大槌町で被災して全壊です。町は町長を亡くし行政も混乱しています。日常生活が普通に送ることができない状態がまだまだ続くことはあきらかです。4 カ月を過ぎても何も変わりません。やっと引っ越しをできるようになったものの、買い物すら他の市町村へ行かなければ手に入らないのです。宮古へは片道 1 時間、釜石へ 30 分、盛岡は 2 時間もかかります。日中仕事をしていて買いにも行けず、毎日レトルトのみの生活を送る子供に私は週一回生鮮食品を持っていくのです。宅配便もクール便は受け付けてません。どうか本当に必要としている家族に愛の手を！！弘前市にもたくさんの被災した家族を持っていらっしゃるかたがたがいます。是非今一度検討しなおしていただきたいです。宜しく願い申し上げます。 【50代・女性】</p>
------	--

回答	<p>この制度は被災者支援の一環として、り災証明書または被災証明書をお持ちの被災者のかたに対して高速料金が無料となるものです。証明書の発行は自治体の判断となっているため、県内市町村においても対応がまちまちといった状況です。</p> <p>当市としては、り災証明書または被災証明書は家屋や家財等について実際に被害があったかたに対して発行される証明書であるため、それ以外の理由を前提とした証明書の発行はしていないことから、現在の対応に至っています。ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【企画課】（平成 23 年 7 月 28 日回答）</p>
----	--

#### 4. 庁舎のカーテンが汚れている…

提案内容	<p>レンガの建物は最高に素晴らしいのですが 1 階のカーテンのなんと汚いこと。2 階 3 階とだんだん奇麗になっていくようですね。カーテンの丈も少し長いようですし、一度洗ってみてはどうでしょう。</p> <p style="text-align: right;">【70 代・男性】</p>
回答	<p>市役所庁舎内のカーテンにつきましては、汚れが著しいものを発見し次第、洗濯を行っているのが現状です。また、庁舎内のカーテンは場所によって、直射日光の影響で日焼けをして退色・変色をしているものもあります。ご提案を受けまして、今後はカーテンをはじめ庁舎内の美化に努め、来庁者の皆様が気持ちよく市役所を利用できるよう配慮したいと思っております。</p> <p style="text-align: right;">【管財課】（平成 23 年 9 月 26 日回答）</p>

#### 5. 個人情報保護のしすぎでは…

提案内容	<p>私の町のキリスト教会の牧師さんだかたに会いたい、もし亡くなられたのなら墓参りをしたいと思って弘前市役所に住所を尋ねようと寄ってみたのですが、個人情報の厚い壁が立ち塞がりだめでした。なんだか寂しい世の中ですね。</p> <p style="text-align: right;">【70 代・男性】</p>
回答	<p>2005 年 4 月より個人情報保護法が施行され、本人の了解無しでの個人情報の流用等には規制がかかっているうえ、同様に戸籍法や住民基本台帳法でも代理である場合は、本人の委任状等の書類の提示または提出が必要となっています。全国的に、官民間問わずこのような法的規制があり、大変申し訳ありませんが何卒ご理解のうえご了承くださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【市民課】（平成 23 年 9 月 26 日回答）</p>

#### 6. シンボルマーク（ハッピーアップルリング）はどうなったのか…

提案内容	<p>数年前までりんご色のまち HIROSAKI（ハッピーアップルリング）のシンボルマークが使用されていましたが、最近ほとんど使われていません。新弘前市になってから見る機会が少なくなったかと思うのですが、合併の関係で使用できなくなったのですか？弘前をりんごのまちとして PR するにはとてもわかりやすいマークだと思います。シンボルマークが卍などに切り替えられているのも見かけますが、卍やたか丸くんなどと併用出来ればよいと思います。</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
回答	<p>りんご色のまち HIROSAKI のシンボルマーク、「ハッピーアップルリング」は、りんごをキーワードにしたまちづくりの推進を目的とした団体であるアップルフェア推進協議会により制定され、協議会解散後は弘前市に引き継がれています。シンボルマークについては、マンホールのデザインや成人式の記念品のデザイン等に使用され、民間においても様々な用途に活用されてきました。2011 年が弘前城築城 400 年にあたるので、近年、市としては、たか丸くん等の築城 400 年祭のロゴを主として用いていますが、ハッピーアップルリングもりんごの街弘前を発信していくうえでとてもよいマークであると思いますので、今後の活用について検討していきたいと思っております。</p> <p style="text-align: right;">【観光物産課】（平成 23 年 10 月 13 日回答）</p>

7. 斎場の休場日の見直しをしてほしい…

<p>提案 内容</p>	<p>知人のところに、おくやみに行ったが、葬儀の日程を決めるのに斎場が第3日曜日が休みだと調整がうまくできなかった。第3日曜日の休みをなくし、火葬をしてもらえないものか。休場日の見直しの検討をお願いします。 【60代・男性】</p>
<p>回答</p>	<p>現在の弘前市斎場の休場日は、1月1日と毎月第1・第3日曜日です。この休場日の設定は、昭和58年に斎場を新築した際、近隣や主要な都市の斎場を調査し、約68パーセントの都市の斎場が、友引の日あるいは日曜日を休場日としていたことを参考にしたものです。</p> <p>しかし、弘前市周辺地域の方々に、火葬日として友引の日を避ける習慣はあまり認められないこと、その時代の社会環境から、第1と第3の日曜日を休場日にするには利用者に特別な不便を与えないと思われたこと、さらには火葬炉をはじめとして、斎場施設全体のメンテナンスを行うのに一定の休場が必要なことなどから、これらの休場日を設定しました。</p> <p>市では、休場日を少なくすることの必要性について、今後も斎場利用者の状況を把握していくとともに、指定管理者制度の導入を含め、市民や関係業界からの意見の聴取、費用面の効果など多面的に調査し、適切な対応を図っていきたいと考えています。</p> <p>【環境保全課】（平成23年10月27日回答）</p>

8. 空き家などに入っている便利帳の回収を…

<p>提案 内容</p>	<p>「市民便利帳くらし弘前2011」を作ってくださいありがとうございます。</p> <p>配本にあたり、広告のチラシがいっぱい入っている空家や空室の廊下に本が置かれていたり、空室でポストにテープを貼っていない所、ガスが止められている所、倉庫などにも置かれたりしています。</p> <p>窓を見たりして、生活感がない所には、置かないでほしいと思います。不足したら困りますし、余ったら配布が行き届かない人達や、他市町村でも欲しいと思われる人達のために観光施設や市役所、支所などに置いて、欲しい人に差し上げるのが良いと思います。人が住んでいない家のポストに無造作にはさまれて雨・風があたり、無駄になっている本がいっぱいあります。回収してほしいと思います。 【女性】</p>
<p>回答</p>	<p>市民便利帳は、ご家庭のポストに投函する方法で配達していますが、ポストが見当たらない場合などには、直接お渡しするようにしています。また、ポストがつまっている、生活感がないなど、住人が不在と思われるところへは配布しないよう注意しています。</p> <p>しかし、空き家や空室に配達されたり、余分に配達されたりしたものがあれば、回収することとしています。こちらで気付かないで長期間放置されているものがありましたらご連絡いただければ幸いです。</p> <p>なお、市役所や支所・各出張所には、これから当市に転入してくる人に差し上げる分も含めて予備の市民便利帳を備え、必要な方には差し上げています。</p> <p>【広報広聴課】（平成23年11月18日回答）</p>

9. 別々に開催しているイベントを取りまとめる機関を作ってほしい…

<p>提案 内容</p>	<p>11月4日の「2011 弘前景観まちづくりシンポジウム」と、11月13日の「学園都市弘前まちづくりプラン」策定事業中間報告会に参加しました。</p> <p>これらのイベントは主催が違いますが、対象が“ひろさき”と同じ。他のイベントにも“ひろさきの街・環境・観光”を対象としたものがあり、主催者・会が違っていても、提起される問題には似通ったものが多いと思っています。</p> <p>そこで疑問。別々に開催されているイベントの内容をまとめる第三者的な機関が無いのか？せっかく提出された問題・意見が、別々に主催者側のファイルとして保存されていて活用されていない。それらがまとまって流通し、活用されにくいのが現状では？と危惧しています。</p> <p style="text-align: right;">【男性】</p>
<p>回答</p>	<p>現在、市では、弘前大学及び市内6大学で構成される学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム学生委員会（通称：いしてまい）と協働で、大学生の目線で街を考える「学園都市弘前街づくりプラン」の策定に取り組んでいます。これは、「弘前市アクションプラン2010」に掲載した事業です。11月13日に開催された「学園都市弘前まちづくりプラン」策定事業中間報告会は、この事業の一環であり、学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム学生委員会の主催により開催されたものです。事業の実施にあたっては、このような活動をより多くの市民に伝えながら、若者の代表であり、学都弘前の象徴とも言える学生の意見を反映させながら、最終報告に向けてまとめていただきたいと思います。</p> <p>まちづくりは、市民が暮らして満足感を得られることが大切であるため、当市固有の歴史や文化を大切にしながら、その枠組みの中に市民の多くの意見やアイデア、知の拠点である大学、行政を組み込んでいかなければならないと考えています。これは、事業を担当する課によって異なるということはありません。</p> <p>ご質問の「第三者的な機関」については、現在、そのような機関はありませんが、今回のような市が関係するシンポジウムなどについては、その結果概要を市ホームページなどで広くお知らせするなど、市民との情報共有に努めたいと思います。また、市内部においても連携を密にし、情報共有を図りながら、寄せられた意見、アイデア、情報を最大限に活かしていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【企画課・広報広聴課・都市計画課】（平成23年12月5日回答）</p>

10. 公共施設のパソコンにWordやExcelなどを入れて欲しい…

<p>提案 内容</p>	<p>僕は、弘前市在住の中学一年生です。</p> <p>今回の提案は、市役所や公民館・各公共機関に、インターネットはなくてもいいのですが、WordやExcelが利用できる場所を作ってもらいたいです。学校の授業でもパソコンを使い、ついていけません。</p> <p>学生限定でも良いので、どうかご検討宜しくお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【10代】</p>
------------------	--

回答	<p>現在、市の一部の施設ではインターネットを体験できるパソコンを市民に開放していますが、インターネットの利用を目的としているので、基本的にワードやエクセルは入っていません。</p> <p>しかし、市民参画センターでは市民の学習活動や交流活動を支援するために、一般のかたがワードやエクセルを利用できるパソコンを1台設置しています。このパソコンは無料で利用できますが、一回あたり1時間以内の利用をお願いしています。</p> <p>また、弘前市総合学習センターでは、毎年、市民ボランティアによるパソコン講座を開催しています。ワードやエクセルに関する講座もあり、無料（テキスト代は実費）で受講できますので、こちらもご利用ください。</p> <p>市としては、一般的な事務作業に使うソフトは、目的に応じて利用者が準備することが基本と考えていますので、今後も導入の予定がないことをご理解ください。</p> <p>なお、学校によっては昼休みや放課後でもパソコン教室を開放している場合もあるようですので、担任や担当の先生に相談してみてもはいかがでしょうか。</p> <p><b>【エクセル実践夜間講座】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 2月21日、28日、3月6日の午後7時から9時 テキスト代105円</li> </ul> <p>詳しくは広報ひろさき2月1日号をご覧ください。学習情報館までお問い合わせください。</p> <p>◆市民参画センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弘前市大字元寺町1-13 ・電話0172-31-2500 ・開館時間：午前9時～午後10時</li> </ul> <p>◆弘前市総合学習センター学習情報館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弘前市大字末広4丁目10-1 ・電話0172-26-4800 ・受付時間：午前8時30分～午後5時</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>【情報政策課】</b>（平成24年2月13日回答）</p>
----	--

◆その他

1. 入浴施設敷地内に仮設住宅を建て、避難者を受け入れたい…

提案 内容	友人の入浴施設経営者が、敷地内に仮設住宅を建てることは可能かと聞いております。入所者に、入浴の便宜も図りたいそうです。また、今回の災害で、私たちにできることがあればぜひお知らせ下さい。 【60代・女性】
回答	<p>東日本大震災による被災者支援として、被災者が入居する仮設住宅を建築したいとのことですが、この場合、建築基準法第85条第5項に規定する仮設建築物の許可を受けて建築することが考えられます。ただし、この場合は、設置期間が1年以内とされており、建築確認申請のほか、所定の許可申請の手続きも必要となります。</p> <p>また、ご相談の敷地は市街化調整区域に指定されており、このことからの建築規制も別途受けることになり、同一敷地内の既存建築物の許可等の経緯を含めて検討する必要があります。</p> <p>いずれにしても、具体的な計画が分からないと判断できない部分がありますので、ご本人または代理人のかたが建築指導課にご相談くださるよう、お伝えいただきたいと思っております。</p> <p>【建築指導課】</p> <p>今後、避難者のかたがたからの要望などを聞きながら、協力をお願いさせていただくことがありましたら連絡させていただきます。その際には、何卒よろしく願いいたします。また、皆様の善意に感謝いたします。</p> <p>【被災地支援対策室】（平成23年4月12日回答）</p>